

交通渋滞等の解消に向けた観光客の移動手段の 多様化及び周遊満足度向上方策に関する調査事業

報 告 書

令和2年3月

**内閣府沖縄総合事務局
運輸部企画室**

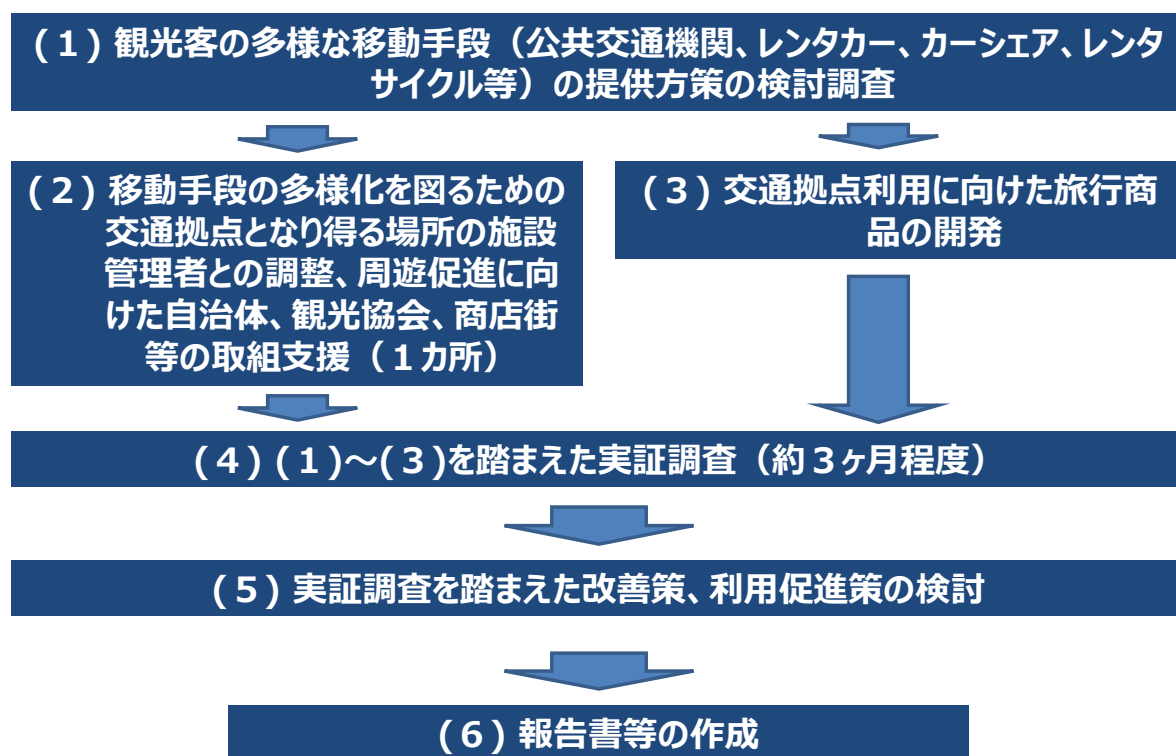
<目 次>

1 調査目的	1
2 観光客の多様な移動手段(公共交通機関、レンタカー、カーシェア、レンタサイクル等)の提供 方策の検討	2
2.1 実験スキームの検討	2
2.2 実験体制の構築	3
3 移動手段の多様化を図るための交通拠点となり得る場所の施設管理者との調整、周遊促進に 向けた自治体、観光協会、商店街等の取組支援	4
3.1 実験協力依頼文の作成	4
3.2 施設管理者との調整、周遊促進に向けた自治体、観光協会、商店街等の取組支援	5
4 交通拠点利用に向けた商品開発の検討	8
4.1 実験ロゴの作成	8
4.2 実験参加者へのインセンティブの検討	9
5 交通拠点及び公共交通利用促進に向けた周知	10
5.1 沖縄本島の公共交通利用促進支援	10
5.2 八重山諸島での公共交通利用促進支援	27
6 二次交通実証実験の実施	40
6.1 実証実験の概要	40
6.2 プレスリリースの作成	41
6.1 各メディアにおける実験記事	48
7 実証実験を踏まえた改善策、利用促進策の検討	54
7.1 シェアサイクル実績	54
7.2 カーシェア実績	68
7.3 実証実験を踏まえた改善策、利用促進策の検討	79

1 調査目的

那覇空港を発着する路線バスについては、空港利用者に十分に利用されていない実態がある一方、沖縄を訪れる観光客は年々増加し、平成 30 年度の入域観光客数は 1 千万人を超えている。特に、ピーク期となる夏場に来県する観光客の約 7 割がレンタカーを利用しており、那覇空港のレンタカー送迎場所及び那覇市内の交通渋滞に拍車をかけている他、貸渡に要する時間の増大、交通渋滞による移動時間の増大や定時性の低下などにより、観光客の満足度を下げる要因となっている可能性がある。また、外国人観光客など不慣れな道路環境における交通事故の増加も課題となっている。更に、令和 2 年には那覇空港第二滑走路の供用開始が予定されており、今後も那覇空港利用者が増加することが見込まれているため、これらの状況はさらに悪化すると想定される。

以上のような課題解決に向けて、沖縄本島北部地区に交通拠点を設けることにより、那覇空港及び那覇市近郊における道路渋滞の緩和、交通事故の減少等を図るとともに、併せて、観光客の周遊満足度の向上を図ることを目的に本調査を実施する。



2 観光客の多様な移動手段(公共交通機関、レンタカー、カーシェア、レンタサイクル等)の提供方策の検討

2.1 実験スキームの検討

多様な移動手段の提供方策の検討のスキームについて検討を行った。

現状の中南部エリアの渋滞解消に向け、多様な移動手段による観光周遊が、レンタカー利用と比べ多くのメリット(運転の負荷軽減、レンタカー借用時の待ち時間解消、リアルタイムの予約等)を実感できるよう、北部地域においての二次交通を整備することで、ハード・ソフトも含めたシームレスなサービス提供を検討することとした。



図 実験のスキーム

2.2 実験体制の構築

実証実験の実施体制は、二次交通事業者として以下の企業に実証実験への参画を依頼し、協力を得ることができた。

表 実験協力会社

	企業	会社概要
カーシェア	オリックス自動車	カーシェアリング事業「オリックスカーシェア」は 2002 年に日本で初めて事業化して以来、全国 31 都道府県、1,867 拠点に拡大しており、沖縄県内では、那覇市内を中心に 21 拠点で展開。 URL : https://www.orix-carshare.com/
	日産自動車	2018 年 1 月にスタートした「NISSAN e-シェアモビ」は、日産自動車の EV と e-POWER のみを使ったカーシェアリングサービス。2019 年 4 月には全国で 500 ステーションを超え、沖縄県内では、現在 8 ステーションを展開。 URL (日産自動車) : https://global.nissannews.com/ URL (NISSAN e-シェアモビ) : https://e-sharemobi.com/
シェアサイクル	プロトソリューション	データ・AI を活用したソリューション企業。沖縄県宜野湾市に本社を置き、沖縄のクルマ情報「グー沖縄」や不動産情報「グーホーム」を運営し、2019 年 10 月より、シェアサイクルを通して沖縄での二次交通として環境に配慮したモビリティを形成し、地域観光産業の活性化及び沖縄の MaaS を醸成することを目的としたシェアサイクル事業「CYCY (サイサイ)」を開始。 URL : https://www.protosolution.co.jp/



図 実験イメージ

3 移動手段の多様化を図るための交通拠点となり得る場所の施設管理者との調整、周遊促進に向けた自治体、観光協会、商店街等の取組支援

実証実験を行う上で、カーシェア、シェアサイクルの設置にあたり関係者との設置交渉などの調整・取り組み支援を実施した。

3.1 実験協力依頼文の作成

実験を行う上でカーシェア、シェアサイクルポート設置等に対する協力依頼を得るため、協力依頼文を作成し、調整を行った。

令和元年 8 月

関係者各位

沖縄本島中北部地区の交通拠点における
二次交通実証実験に向けてのご協力のお願い

内閣府沖縄総合事務局運輸部企画室

内閣府沖縄総合事務局運輸部企画室では、今年度「交通渋滞等の解消に向けた観光客の移動手段の多様化及び周遊満足度向上方策に関する調査事業」を進めています。

本事業においては、今年度秋口に向け、那覇空港周辺のレンタカー送迎等による交通渋滞緩和を目指すとともに、交通手段の多様化により外国人を含む観光客の滞在満足度を高めることを目標に沖縄本島中北部地区に交通拠点を設け、既存の高速バス等と連携したカーシェア、レンタサイクル等の二次交通環境の本格導入を念頭に置いた実証実験を予定しています（パシフィックコンサルタンツ㈱、株式会社 JTB 沖縄による受託事業）。

ついては、各関係者におかれましては、上記実験の目的をご理解の上、実証実験を円滑に実施する上での各種ご協力のほど、何卒よろしくお願いいたします。

<実験のイメージ>

実験候補地：恩納村、名護市、本部町

空港 バスによる移動 HOTEL 滞在先での周遊

カーシェア レンタ レンタ (新たに配置) サイクル カー

<調査実施主体>

パシフィックコンサルタンツ㈱交通政策部 竹田・和田・竹本 03-6777-4463

株式会社 JTB 沖縄 小宮 098-860-7704

3.2 施設管理者との調整、周遊促進に向けた自治体、観光協会、商店街等の取組支援

北部エリアにおいて、交通拠点となりうる地点の周辺にある施設、関係者に対し、シェアサイクル、カーシェアの設置に対する依頼、調整を行った。

(1) シェアサイクル

シェアサイクル設置においては、ハローサイクリングを運営する株式会社プロトソリューションと連携し、ホテルや、行政等に設置に対して交渉を行い、設置許可を得た箇所から順次展開を行った。最終的な設置箇所は全 26 か所、設置台数は 97 台であった。

表 設置実績

	恩納村		名護市		本部町		合計	
	候補地数	台数	候補地数	台数	候補地数	台数	候補地数	台数
ホテル	4	15	6	19	3	12	13	46
施設	5	22	6	20	2	9	13	51
計	9	37	12	39	5	21	26	97

設置候補のリストは以下のとおりであり、設置交渉が不可などの理由により設置できなかった箇所も存在する。

表 設置候補と設置台数

市町村	ジャンル	名称	設置数
恩納村 (ホテル) ポート計 15 台	ホテル	ルネッサンスリゾートオキナワ	
	ホテル	ホテルサンセットヒル	
	ホテル	ホテルモントレ沖縄 スパ&リゾート	2
	ホテル	ムーンビーチパレスホテル	
	ホテル	ANA インターコンチネンタル万座ビーチリゾート	6
	ホテル	ロワジール リビングスイーツ 瀬良垣	
	ホテル	ハイアット リージェンシー 瀬良垣アイランド 沖縄	
	ホテル	ジ・アッタテラスクラブタワーズ	
	ホテル	シェラトン沖縄サンマリーナリゾート	4
	ホテル	沖縄かりゆしビーチリゾート・オーシャンスパ	3
	ホテル	Okinawa Spa Resort EXES	
	ホテル	CLASS INN 恩納村 Village	
	ホテル	ザ・リッツ・カールトン沖縄	
	ホテル	かねひで喜瀬ビーチパレス	
	ホテル	ハレクラニ沖縄	
	ホテル	The Busena Terrace	
	ホテル	ザ・テラスクラブ アット プセナ	
	ホテル	海の旅亭おきなわ名嘉真荘	

市町村	ジャンル	名称	設置数
名護市 (ホテル) ポート計 19 台	ホテル	オキナワ マリオット リゾート & スパ	5
	ホテル	沖縄サンコーストホテル	
	ホテル	ホテルゆがふいんおきなわ	2
	ホテル	センチュリオンホテルリゾート沖縄名護シティ	
	ホテル	デルフィーノ	
	ホテル	ホテルトーマス名護	3
	ホテル	ホテルルートイン名護	2
	ホテル	シャングリラマンション	2
	ホテル	名護リゾートリエッタ中山	5
本部町 (ホテル) ポート計 12 台	ホテル	ホテルオリオン モトブ リゾート&スパ	6
	ホテル	センチュリオンホテルリゾートヴィンテージ沖縄美ら海	
	ホテル	ホテルマハイナウェルネスリゾートオキナワ	3
	ホテル	アラマハイナ コンドホテル	
	ホテル	マリンプミアザオキナワ	
	ホテル	ゆがふいん BISE	3
恩納村 (施設) ポート計 22 台	バス停	おんなの駅 なかゆくい市場	7
	施設	琉球村	3
	施設	恩納村役場	5
	施設	恩納村ふれいあい体験センター	3
	バス停	ナビービーチ前（恩納村コミュニティセンター）	4
名護市 (施設) ポート計 20 台	バス停	かりゆしビーチ前	
	バス停	名護市役所前	3
	施設	ナゴパynaナッブルパーク	3
	施設	名護市市民会館	3
	施設	名護市産業支援センター	3
	施設	東江原第三公園	
	施設	名護市営市場	
	施設	21 世紀の森体育館	3
	施設	まちなか市営住宅	
	施設	OKINAWA フルーツらんど	5
本部町 (施設) ポート計 9 台	バス停	ハナサキマルシェ	6
	バス停	海洋博公園	3
	施設	一福茶屋	
	バス停	本部港	

※設置数がブランクの箇所は設置を検討したが、設置できなかった箇所。

(2) カーシェア

オリックス自動車と日産自動車に実験協力いただきカーシェアステーションの設置交渉を支援することで、結果以下の6ステーション、計8台のカーシェアを設置することができた。

恩納村の2箇所においてオリックス自動車、名護市・本部町の4箇所において、日産自動車によるカーシェアを設置することとなった。

表 設置状況

市町村	ジャンル	名称	ステータス	車両台数
恩納村 4台	ホテル	沖縄かりゆしビーチリゾート・オーシャンスパ	オリックス	2
	ホテル	万座インターコンチネンタル	オリックス	2
名護市 2台	ホテル	ゆがふいん	日産	1
	ホテル	リエッタ中山	日産	1
本部町 2台	ホテル	ホテルマハイナ	日産	1
	ホテル	ゆがふいん BISE	日産	1

4 交通拠点利用に向けた商品開発の検討

二次交通実証実験の効果を高める上で、実験参加を増やすための仕組み（商品）について検討を行った。

4.1 実験ロゴの作成

実験を行う上で、実験を周知しやすくするため、沖縄本島を公共交通を利用して“ぐるっと”周遊できるように、「公共交通で巡る沖縄旅行 島ぐる」というネーミングを命名した。

さらに親しみやすい実験ロゴを作成した。ロゴについては3つの候補案を作成し、最終的にA-3に決定した。

A-1



A-2



A-3



図 実験ロゴの作成

4.2 実験参加者へのインセンティブの検討

実験参加者を増やすため、高速バスとカーシェアの連携（料金割引など）を基本にインセンティブの検討を行った。

オリックス自動車の独自の取り組みとして、以下のとおりの利用者に対し 20 倍のポイントをキャッシュバックするキャンペーンを実施した。

dcarshare	dカーシェアとは	料金・ご利用方法	クルマを探す	マイカーをシェア	よくあるご質問	コラム	特集	無料入会はこちら
-----------	----------	----------	--------	----------	---------	-----	----	----------

カーシェアならdカーシェア > キャンペーン > 【沖縄限定】dカーシェア利用でポイント20倍!!

【沖縄限定】dカーシェア利用でポイント20倍!!



エントリーはこちら！

会員登録(無料)はこちら

※エントリーすると自動的に、dカーシェアメルマガに登録されます。
※無料会員登録の方法は [ご登録の流れ](#) をご覧ください。
※特典進呈には条件がございます。詳しくは [キャンペーン規約](#) をご確認ください。
※ご利用方法については [ご利用の流れ](#) をご確認ください。

キャンペーン概要

キャンペーン期間中にエントリーの上、下記ホテルに設置されているオリックスカーシェアをご利用いただいた方に、通常ご利用時に進呈する100円（税抜）につき1P（以下、「通常ポイント」）に加え、キャンペーンポイントを100円（税抜）につき19P（期間・用途限定ポイント）を進呈

<対象ホテル>

- 沖縄かりゆしビーチリゾート・オーシャンスパ
- 沖縄スパリゾート エグゼス
- ANAインターコンチネンタル万座ビーチリゾート

「島ぐる」とは

出典：https://carshare.dmkt-sp.jp/campaign/promo055_okinawa.html

図 ポイント還元によるインセンティブ付与

5 交通拠点及び公共交通利用促進に向けた周知

5.1 沖縄本島の公共交通利用促進支援

島ぐる実証実験を周知させるため、下表のとおり、様々な媒体を通じた広報活動を展開した。

表 周知のための取り組み一覧

対象	媒体
沖縄本島	5.1 (1) チラシ・ポスター
	5.1 (2) バス DE リッカ (パンフレット)
	5.1 (3) 実証実験 HP の作成
	5.1 (4) バスハーフラッピング
	5.1 (5) バスの車内広告 (額面ワイドポスター掲示)
	5.1 (6) リスティング広告 (ホームページへの誘導)
	5.1 (7) 島のお通信を活用したパンフレット配布
	5.1 (8) 沖縄の情報発信誌・サイト (おきなわいちば) への掲載
八重山諸島	5.2 (1) リスティング広告 (HP 誘導、アプリダウンロード)
	5.2 (2) 沖縄クリップへの記事掲載
	5.2 (3) バス DE リッカへの広告掲載

(1) チラシ・ポスター

公共交通で巡る沖縄旅行「島ぐる」シェアスポットなどのお得な情報を配信!

公共交通で巡る沖縄旅行「島ぐる」
シェアスポットなどのお得な情報を配信!

https://www.okinawapass.com/shimaguru

[illegible]

人気のマルシェと駅で
沖縄グルメとお土産探し

[illegible]



CAR SHARE

カーシェアで巡りたい、いいところ



バスリッカ

車だからこそちょっと足をのばして、とっておきのおいしいごはんや美しい景色を楽しもう。



竜巻バスターミナルから約15.8km

古宇利大橋

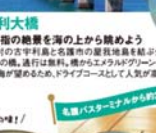
本島屈指の絶景を海の上から眺めよう
古宇利の四方を最も長い県道が走り、全長1,960mの橋。両岸は県民、観光客の交流の場。夏場には泳ぐ、冬場にはスキーを楽しむ。ドライブコースとして、人気が高い。



竜巻バスターミナルから約17.5km

今帰仁城跡

歴史を待つ壮麗な城跡に心を奪われる
世界遺産に登録された歴史ある城跡。14世紀に作られたという伝説も残る。城跡は、今帰仁城跡、今帰仁城跡、今帰仁城跡。14世紀に作られたという伝説も残る。城跡は、今帰仁城跡、今帰仁城跡、今帰仁城跡。



竜巻バスターミナルから約15.8km

古宇利大橋

本島屈指の絶景を海の上から眺めよう
古宇利の四方を最も長い県道が走り、全長1,960mの橋。両岸は県民、観光客の交流の場。夏場には泳ぐ、冬場にはスキーを楽しむ。ドライブコースとして、人気が高い。



竜巻バスターミナルから約17.5km

今帰仁城跡

歴史を待つ壮麗な城跡に心を奪われる
世界遺産に登録された歴史ある城跡。14世紀に作られたという伝説も残る。城跡は、今帰仁城跡、今帰仁城跡、今帰仁城跡。14世紀に作られたという伝説も残る。城跡は、今帰仁城跡、今帰仁城跡、今帰仁城跡。



竜巻バスターミナルから約15.8km

古宇利大橋

本島屈指の絶景を海の上から眺めよう
古宇利の四方を最も長い県道が走り、全長1,960mの橋。両岸は県民、観光客の交流の場。夏場には泳ぐ、冬場にはスキーを楽しむ。ドライブコースとして、人気が高い。



竜巻バスターミナルから約17.5km

今帰仁城跡

歴史を待つ壮麗な城跡に心を奪われる
世界遺産に登録された歴史ある城跡。14世紀に作られたという伝説も残る。城跡は、今帰仁城跡、今帰仁城跡、今帰仁城跡。14世紀に作られたという伝説も残る。城跡は、今帰仁城跡、今帰仁城跡、今帰仁城跡。



竜巻バスターミナルから約15.8km

古宇利大橋

本島屈指の絶景を海の上から眺めよう
古宇利の四方を最も長い県道が走り、全長1,960mの橋。両岸は県民、観光客の交流の場。夏場には泳ぐ、冬場にはスキーを楽しむ。ドライブコースとして、人気が高い。



竜巻バスターミナルから約17.5km

今帰仁城跡

歴史を待つ壮麗な城跡に心を奪われる
世界遺産に登録された歴史ある城跡。14世紀に作られたという伝説も残る。城跡は、今帰仁城跡、今帰仁城跡、今帰仁城跡。14世紀に作られたという伝説も残る。城跡は、今帰仁城跡、今帰仁城跡、今帰仁城跡。



竜巻バスターミナルから約15.8km

古宇利大橋

本島屈指の絶景を海の上から眺めよう
古宇利の四方を最も長い県道が走り、全長1,960mの橋。両岸は県民、観光客の交流の場。夏場には泳ぐ、冬場にはスキーを楽しむ。ドライブコースとして、人気が高い。



竜巻バスターミナルから約17.5km

今帰仁城跡

歴史を待つ壮麗な城跡に心を奪われる
世界遺産に登録された歴史ある城跡。14世紀に作られたという伝説も残る。城跡は、今帰仁城跡、今帰仁城跡、今帰仁城跡。14世紀に作られたという伝説も残る。城跡は、今帰仁城跡、今帰仁城跡、今帰仁城跡。

海の見えるマルシェでお買い物したり、ローカルな駅でB級グルメを食歩きしたり、見どころ盛りだくさん！ドライブ途中のブレイクタイムにもおススメ。

おんなの駅 なかゆくい市場

地元の特産物を使ったスイーツやグルメが大集合

旬のフルーツを堪能できるスイーツや、海の幸、名物B級グルメまで、沖縄のローカルフードが勢いあり、地元で採れた農産物や畜産物などを使った定番食品のほかに、老舗フーズも登場。

☐ 琉球料理150品 ☐ Okinawa 100 ☐ 1000-1900
☐ シュートアウトスナック1日100品 ☐ 1000-1500

アイスクリーム

アイスクリーム
トピオにフルーツ
¥1,200

マンゴーやバナナなど、季節のフルーツをたっぷりにかけ、トピオに仕上げ、バリウム産直の生クリームを流し込んだ。

ア・ダ・ハ
タコスサンド(飯)
¥350
いちごやジュレー(飯)
¥180

いんすと出汁の旨味が詰まったジュレー、エビトがけ、しゅうごうコストコ。

星納村水産物販売 魚の家
ムール貝と二重貝ソース焼き(飯)
¥150
おかつと二重貝ソース焼き(飯)
¥250

ムール貝やホタテに二重貝ソースをたっぷりかけ、焼いたおんなの駅の特産品。星納村ムール貝産地から採れると大満足。

琉球銘菓 三矢本舗
あんこ入人(飯) ¥110
プレーン(飯) ¥100

ピエが粉を使ったもちもちのあんこ入人はあめつゆに染め、もちもちと数珠状に成形。

Carry Savilla
塩引の
スパニッシュ
¥980

本島の形をしたうぐいすの豆が、カレーにはアツな15種類の長寿菜を添えて、食する。

おすすめの土産はこれ！

リリコ
キャラメル
¥380
星納村特産のバニラソースフルーツが100%使用したキャラメル。

星納村
サンショウおたけ
¥1,100
サンショウに3種類の果実を混ぜたおたけ。

Sunnaeさん
バナナケーキスター
¥660
お砂糖や砂糖の自然な甘さを生かしたバナナケーキ。

シロヤシキルを利用して
ここにも行ってみよう

シロヤシキル

カラダカラ
ジャム ¥540
バショウバナナ
¥480
カラダカラのジャム、カラダカラのバナナ、カラダカラのバナナ。

カラダカラ
ジャム ¥540
バショウバナナ
¥480
カラダカラのジャム、カラダカラのバナナ、カラダカラのバナナ。

カラダカラ
ジャム ¥540
バショウバナナ
¥480
カラダカラのジャム、カラダカラのバナナ、カラダカラのバナナ。

[illegible][illegible]

バス・リッパ

7 **熱帯ドリームセンターは
インスタ映えスポットが
いっぱい!**

たのみのラッパや南国の花々が咲く館内はどこでも撮ってみたい! 通年
台や古典建築風の建物など写真撮りながらのんびりお楽しみは、いかが?



8 **海洋文化館には、
沖縄の星空を紹介する
プラネタリウムがあるよ**

プラネタリウムで見る沖縄の星空や銀河のワ
イドは感動的! 立ち回りながら観る一層の民
間文化と自然環境が伝わる。



9 **沖縄美ら海水族館でしか買えない
お土産がとってもかわいい!**

ジュエズやウミガメなどの生き物をモチーフにた
いぬるみやキーホルダー、お菓子に衣類まで、可愛い
お土産がいっぱい。



10 **キュートなイルカに
エサをあげてみよう**

イルカラウンジで、近況でエサをあげられる人気のイル
カ観覧体験。おにぎりやえのきで早めにお受付がマズ!



100倍楽しむ

裏テク12

大人気の大水槽を独り占め!?
**開館直後の時間帯なら
混雑しないので
のんびりと楽しめる!**

「美ら海」の大水槽の多種多様な魚たちと泳ぐ姿を眺めながらできるゴール
デンタイムはオープンした瞬間、客定数が埋まる前ならぜひに観覧を。

**無料の三線体験で、
沖縄の文化を堪能しよう!**

夏の沖縄の風情を満喫。お楽しみ三線や民謡を聴いて、沖縄の文化を体験。
また、沖縄の文化を学ぶことができます。お楽しみ三線は、1人1本体験。
12月10日(土)～12月11日(日) 10:00～12:00 美ら海水族館 2F 三線体験コーナー

● 沖縄の村にタイムスリップ
① おきなわ博物館



昔の沖縄の村を再現した施設で、機織りや陶器などの
生活文化を、各展示室に1日1回 無料 公開。中国語のボ
ーダーも活用が出来る。

0985-482-2741 ● 大蔵科 無料

● 南国の花がいっぱい
③ 熱帯ドリームセンター



2,000種以上ものラッパ、熱帯・亜熱帯地域の
花々が咲き誇る。アラビヤシアターやアラビヤホ
ール、ペニンシアホール。

0985-482-2711 ● 大蔵科 大人(観覧料)510円(小
児半額) 年中無休 営業時間 10:00～17:00
2018年12月10日(土) 12月11日(日)

● 海につなぐ歴史・文化を学ぶ
④ 海洋文化館



太平洋地域の海洋文化の歴史や文化を学ぶと
大蔵科、大蔵科1階は展示室と2階は展示室、プラ
ネタリウム。

0985-482-2741 ● 大蔵科 大人(観覧料)510円(小
児半額) 年中無休 営業時間 10:00～17:00
2018年12月10日(土) 12月11日(日)

● 沖縄の文化を堪能しよう!
⑤ 三線体験



12月10日(土)～12月11日(日) 10:00～12:00
美ら海水族館 2F 三線体験コーナー

0985-482-2741 ● 大蔵科 大人(観覧料)510円(小
児半額) 年中無休 営業時間 10:00～17:00
2018年12月10日(土) 12月11日(日)

[illegible]

(3) 実証実験 HP の作成

1) 島ぐる とは (トップページ)

サイト URL: <https://www.okinawapass.com/shimaguru/>

島ぐる実証実験のポータルページを構築した。ページ内には、本実証実験で設置したシェアサイクル、カーシェアのポート位置が把握できる地図を掲載した。



公共交通で巡る沖縄旅行 島ぐる - x カーシェア / シェアサイクル - Google x +

google.com/maps/d/viewer?mid=1Qm0FZu-HktEPchpszeD9SZ1uCZKx5ub&ll=26.564684114012277%2C127.93219613583983&z=12

アプリ Bookmarks PCKK-WEB- ホーム 受信トレイ (30,812) ... 新しいタブ VBA 確率 (パソコン便... 日常生活に関するア... 都市化度指標紹介... その他のブックマーク

カーシェア / シェアサ... 表示図数 733 回 共有

☒ 無題のレイヤ

- ホテルモントレ沖縄 スパ&リゾート
- ANAインターコンチネンタル万座ビーチ...
- 沖縄かりゆしビーチリゾート・オーシャ...
- オキナワ マリオットリゾート & スパ
- ホテルゆがふいんおきなわ
- ホテルトーマス名護
- ホテルルートイン名護
- シャングリラマンション
- 名護リゾートリエッタ中山
- ホテル オリオン モトブリゾート & スパ
- ホテルマйнаウエルネスリゾートオ...
- ゆがふいん B I S E
- おんなの駅 (バス停)
- 琉球村
- 恩納村役場
- 恩納村ふれあい体験センター
- ナビービーチ前 (バス停)
- 名護市役所前 (バス停)
- ナゴバイナッブルパーク
- 名護市民会館
- 名護市産業支援センター
- 21世紀の森体育館
- OKINAWAフルーツランド
- ハナサキ マルシェ (バス停)
- 美ら海水族館 記念公園前 (バス停)

Google My Maps

2) How to 沖縄バス旅

サイト URL: <https://www.okinawapass.com/shimaguru/shimaguru-bus/>

沖縄本島におけるバス利用方法についての解説ページを設置した。



島ぐる とは

How to BUS 旅

沖縄本島
路線バス・高速船 MAP

初めてでも安心!

How to 沖縄バス旅

知っているようで、意外と知らないバスの乗り方。このページでは、初めての人でも安心してバスを利用できるように、乗車から注意事項まで詳しく紹介。また、料金が安くなるお得なサービスも載っているので、バス旅に活用しよう。



バスの乗り方

路線バス (市外線) の乗り方



1 整理券を取る
整理券には、乗車した停留所の番号が記載されている。運賃を確認するために必要なので、降りるときまでなくさないように注意。



2 降車ボタンを押す
降りたいバス停の番号がアナウンスまたは表示されたら、降車ボタンを押す。



3 運賃を確認
整理券に書かれた番号と、料金表示欄に掲示された同じ番号を照らし合わせ、運賃を確認。



4 運賃を払い降りる
運賃箱に運賃を入れ前方のドアから降りる。この時、お釣りは出ないので注意。
※車内運賃箱で1,000円札の両替は可能。

① バスに乗るときに注意すること

- 路線バス運賃の支払いは現金またはオキカカードのみ対応。クレジットカードの利用はできない。
- 経費市内線は運賃前払い。前方ドアから乗り、後方ドアから降車となる。
- 運行距離の長いバスが多い沖縄では、途中の停留所によりバスの遅延も多い。
- 経費市内のバスでは様々な系統のバスが走るため、事前に自分の乗るバスの系統番号をしっかりと覚えておこう。(駅に並んでいる人が同じ系統番号のバスに乗るとは限らないので注意)
- 路線バス車内での飲食はNG
- 市内線は一律料金で、乗車時に支払い、市外線でも都府県内のみなら同一運賃で降車時払い。

CHECK 路線バスの経路検索が Google マップで可能になりました! アプリをダウンロードして活用しよう!



お得なサービスを利用しよう

沖縄路線バス周遊バス

沖縄本島内4社の路線バスが乗り放題となるお得なチケット。1日券と3日券があり、ゆいレール(沖縄都市モノレール)の1日乗り放題チケットとのセット商品もある。

● 対象となる路線バス

沖縄県内の琉球バス交通、那覇バス、沖縄バス、東洋バスの運行する沖縄本島内路線バスに何年度も乗車可。(ただし、高速道路を通過する「111番」「117番」の路線及び、空港リムジンバス・定期観光バス等には利用は不可)。

● 販売場所

那覇空港観光案内所、沖縄観光情報センター、路線バス各社指定の営業所、その他販売代理店

● 料金

沖縄路線バス1日周遊バス	大人 ¥2,500
小学生 ¥1,250	
沖縄路線バス3日周遊バス	大人 ¥5,000
小学生 ¥2,500	
沖縄路線バス1日周遊バス ゆいレールプラス	大人 ¥3,000
小学生 ¥1,500	
沖縄路線バス3日周遊バス ゆいレールプラス	大人 ¥5,500
小学生 ¥2,750	

※ゆいレールは1日乗車券となります。

バスモノバス

那覇バスとゆいレールが1日乗り放題の共通1dayバスポート。

● 料金

1,000円 (中学生以上)

500円 (小学生)

● 販売場所

那覇バス本社、那覇販売所 (那覇バスターミナル内)、新川営業所、具志堂営業所、那覇空港事務所、ゆいレールの各駅

117番高速バス限定往復乗車券 (美ら海直行便新設記念)

系統117番高速バス限定で利用できる往復乗車券。途中で降りることはできず、決められた区間のみでの乗降になっているので注意しよう。

● 料金

	大人のみ
那覇空港の乗車券	¥2,990
那覇空港の記念状印刷	¥3,090
那覇空港のオアシスオリオンモト	¥3,090
那覇バスターミナルの本乗車	¥2,990
那覇バスターミナルの記念状印刷	¥2,990
那覇バスターミナルのオアシスオリオンモト	¥2,990

● 販売場所

那覇販売所(那覇バスターミナル内)、那覇バス 空港事務所など

OKICAカードが便利!

OKICAは、沖縄本島のバス事業4社(琉球バス交通、沖縄バス、那覇バス、東洋バス)と沖縄都市モノレールが導入する沖縄だけの交通系電子マネーカード。運賃の支払いがスピーディーに行えるのでおすすめです。

● 販売場所

ゆいレールの各駅、那覇バスターミナル販売所など

いふんがサービスがいろいろ!

沖縄には路線バス以外にも便利なバスがたくさんある!

沖縄エアポートシャトル

那覇空港から、沖縄本島を回る主要観光エリアを回る高速路線バス。1日22~25便(季節によって異なる)。運賃は乗車時に支払うが、事前にweb予約決済も可能。

空港リムジンバス

那覇空港と本島中北部の主要なリゾートホテルを結ぶ。完全予約制なのでWEBサイトから予約しよう。

カーリー観光シャトルバス

那覇空港~北谷アメリカンビレッジ~水城船(一部の便)を結ぶ高速バス。予約不要で乗車時に支払い可能。

3) 沖縄本島路線バス・高速船 MAP

サイト URL: <https://www.okinawapass.com/shimaguru/shimaguru-map/>

それぞれのバス旅ガイドをクリックすると那覇空港、那覇バスターミナルからの MAP がダウンロードできるようになっている。



島ぐる とは

How to BUS 旅

沖縄本島
路線バス・高速船 MAP

沖縄本島路線バス・高速船 MAP

MAP をご利用になりたい方は、下記ボタンよりダウンロードしてご活用ください。
※下記 PDF は 2020 年 3 月現在の情報になっております。

那覇空港からの
オキナワバス旅ガイド



那覇バスターミナルからの
オキナワバス旅ガイド



おすすめシェアサイクル&カーシェア一覧



●HELLO CYCLING
アプリをダウンロードすればスマホから簡単に予約できる。ステーションが随所増設中。15分80円、12時間1,000円



●5からチャリ(docomo bike share)
OCV(沖縄観光コンベンションビューロー)が運営。1日自由に使えるサービス(1日2,200円)もあり。



●ORIX CarShare (d car share)
オンラインカーシェアを利用する場合には便利なサービス。スマートフォンから最短5分で発車可能。



●NISSAN e-シェアモビ
電気自動車カーシェアリングでドライブをもっと自由に。NISSAN e-シェアモビ。当日から利用可能。



●タイムズカーシェア
乗入人数をさえば、予約先でも簡単に入会できる。24時間受け付け付てあり、当日から利用可能。

 琉球バス交通 Ryukyus Bus Kotsu
 沖縄バス Okinawa Bus
 那覇バス Naha Bus
 東陽バス Toyo Bus





(4) ハーフラッピング



琉球バス交通：名護西空港線 車両 No1525 2019 年 12 月 31 日～3 か月間



(5) 車内広告(額面ワイドポスター掲示)



沖縄バス：名護西空港線 120 系統・20 系統 8 台
 那覇バス：普天間空港線 125 系統・25 系統 6 台
 琉球バス：名護西空港線 120 系統・20 系統 8 台
 天久新都心線 26 系統・99 系統 7 台

沖縄バス



那覇バス



琉球バス



(6) リスティング広告

「島ぐる」というキーワードで検索すると、上位に検索結果が掲示される仕組みとした。



(7) 島のわ通信を活用したパンフレット配布

「東京 島のわ通信」は、首都圏の沖縄料理店 50 店舗で情報発信、情報収集ができるネットワークであり、それを活用し、バス DE リッカの配布を実施した。

パンフレット設置



パンフレット設置



店舗所在地



店舗規模

分類	店舗数
特大店舗	6店舗
大型店舗	16店舗
中型店舗	21店舗
小型店舗	7店舗
合計	50店舗

■ 店舗席数区分
 特大店舗 80席以上
 大型店舗 50席～79席
 中型店舗 30席～49席
 小型店舗 29席未満

店舗名	所在地	最寄駅	席数区分
1 沖縄の会所 ばいかに新橋南口店	新橋区	新橋	特大
2 いちばん 新橋三丁目店	新橋区	新橋	大
3 沖縄料理 あんぱー 桜ヶ丘店	渋谷区	渋谷	大
4 沖縄料理 S&G(ゴッパ)	渋谷区	渋谷	中
5 沖縄すーらんどうらーみや 渋谷道玄坂店	渋谷区	渋谷	大
6 はいばな(南風花)東比奈店	渋谷区	東比奈	小
7 沖縄料理とくちゃん 東比奈店	渋谷区	東比奈	小
8 はいばなキッチン	渋谷区	代官山	中
9 沖縄料理 みんな	目黒区	目黒	大
10 沖縄ダイニング けたー	港区	大塚	小
11 沖縄料理 境の介	千代田区	神田	中
12 神田基地 TOKYO	千代田区	神田	大
13 BANACOCO OKINAWA-THAILAND	千代田区	九段下	小
14 沖縄クラブドール&琉球バル ガチマヤ	千代田区	神保町	中
15 あちこー 池袋 会家	中央区	人形町	中
16 くわちー家	中央区	人形町	大
17 沖縄すーらんどうらーみや 日本橋南口	中央区	日本橋	中
18 沖縄すーらんどうらーみや 八重洲店	中央区	東区	大
19 沖縄南古島道場 ニーゴ	千代田区	大手町	大
20 那覇の沖縄 いちばん	中央区	有楽町/銀座	大
21 ちゃんぷるう	中央区	有楽町/銀座	特大
22 沖縄の会所 ばいかに銀座八丁目店	中央区	新橋/銀座	中
23 リトル沖縄	中央区	新橋/銀座	中
24 島風 島風店	港区	新橋/御成門	大
25 うるのや 新橋	港区	新橋	中
26 うるのや 新橋	港区	新橋	大
27 沖縄料理 パラダキス	港区	浜松町	中
28 南風花 アクアシティお台場店	港区	お台場	大
29 酒家 一	品川区	大塚	大
30 島風 いちばん	品川区	五反田	大
31 酒家 ちがふ	品川区	目黒	特大
32 沖縄ダイニング Hai-Sai 自由が丘店	目黒区	自由が丘	大
33 南風どなん	品川区	大井町	中
34 琉球キッチン 東横店	大田区	蒲田	中
35 サザンランド	世田谷区	下北沢	中
36 沖縄ダイニング ゆんたく	世田谷区	新橋/大塚	中
37 はいばな 東武 三軒茶屋店	世田谷区	三軒茶屋	中
38 那覇陸港	世田谷区	三軒茶屋	中
39 沖縄料理 海神 中野店	中野区	中野	特大
40 沖縄料理 琉球 池袋	杉並区	池袋	特大
41 沖縄料理 ごっちゃん	杉並区	池袋	中
42 沖縄料理 うずん食堂	杉並区	池袋	中
43 沖縄料理 SABANI	杉並区	代官山	小
44 まあさん	杉並区	西武池袋	中
45 おきなわ食彩ダイニング 琉花	江東区	亀戸	小
46 かじゆまる	江東区	南砂町	中
47 アカマタ	横浜	関内	大
48 はいかに 浦和バルコ	さいたま市	浦和	特大
49 沖縄料理 琉球	さいたま市	浦和	中
50 琉球	さいたま市	浦和	小

※ 席数区分
 特大店舗 80席以上 大型店舗 50席～79席 中型店舗 30席～49席 小型店舗 29席未満

(8) 沖縄の情報発信サイト(おきなわいちば)への掲載

沖縄の暮らしと食のマガジンおきなわいちばの冊子及びWEB版に本実証事業を活用した観光周遊について掲載した。(URL: <https://www.okinawa-ichiba.jp/article/shuzai/00395.html>)

1) 雑誌



島ぐるがおすすめする旅プラン

「島ぐる」では、交通手段の選択を自由に、公共交通機関を活用した沖縄旅行をサポートしている。バスと車、自転車とそれぞれの良さを生かして、沖縄の旅をこころみ楽しんで。

1日目
新着の道に到着！
バスでホテルまでGO!

2日目
シェアサイクルを
利用して、島をめぐらば

3日目
カーシェアで
楽しもうドライブ

おすすめのアパレル・カーシェア

タイムス
カーシェア

HELLO
カーシェア

dcar share
カーシェア

HELLO CYCLING
自転車シェア

移動する楽しみを味わうのが、島の旅。のんびりとした旅を満喫しよう。

「CALN カルナ」には、最新のカーナビや、最新の音楽が楽しめる。

旅先で楽しむ「CALN カルナ」では、おからと豆乳で作った、ふわふわのドーナツが人気。

島ぐるがおすすめする旅プラン。のんびりとした旅を満喫しよう。

島ぐるがおすすめする旅プラン。のんびりとした旅を満喫しよう。

**バス、カーシェア、シェアサイクルを使って
ぐるっと沖縄を旅する**

沖縄の旅といえば、レンタカーでの移動が一般的。だけど今回は、空港からバスに乗って北へ向かうことに。空港からバスに乗って北へ向かうことに。空港からバスに乗って北へ向かうことに。

島ぐるがおすすめする旅プラン。のんびりとした旅を満喫しよう。

島ぐるがおすすめする旅プラン。のんびりとした旅を満喫しよう。

島ぐるがおすすめする旅プラン。のんびりとした旅を満喫しよう。

島ぐるがおすすめする旅プラン。のんびりとした旅を満喫しよう。

2) WEB 版

ONLINE SHOP

おきなわいちば

つくる人と食べる人をつなぐ、暮らしと食のマガジン

くらし 食べること おでかけ おかいもの 日々のこと ざっし

バス、カーシェア、シェアサイクルを使って ぐるっと沖縄を旅する

2020.09.10

沖縄の旅といえば、レンタカーでの移動が一般的。でも、車に乗り慣れていない人は、県道や高速道路の運転に不安を感じる人も少なくないのでは。

そこで、公共交通で回る沖縄旅行をサポートする「島ぐる」では、バスとシェアサイクル、カーシェアを組み合わせた旅行プランをすすめています。

島ぐるがおすすめする旅プラン

「島ぐる」では、交通渋滞の緩和を目的に、公共交通機関を活用した沖縄旅行をサポートしている。バスと車、自転車とそれぞれの良さを生かして、沖縄の旅をとことん楽しんで。



1日目

那覇空港に到着！
バスでホテルまで GO!

2日目

シェアサイクルを
利用して、街さんぽ

3日目

カーシェアで
楽しくドライブ

例えば、北部のホテルに宿泊する場合、空港からまずは、路線バスや高速バスで宿泊先のホテルまで移動します。滞在中は、ホテル周辺のシェアサイクルやカーシェアを利用して、北部の観光施設やお店を巡り、帰りはまたバスで空港まで移動するという流れ。このプランなら車の運転が苦手な人でも、沖縄の北部をくまなく巡ることができます。



那覇空港からは、路線バスはもちろん、主要観光エリアを通る「沖縄エアポートシャトル」や、空港と沖縄本島中北部の主要リゾートホテルを結ぶ「空港リムジンバス」など便がたくさん出ているので、とっても便利。





公共バスを使っているびりカフェ巡りも楽しいひととき。北部は、バスの便が少ないので、事前に確認しておきましょう。



本部町伊豆味の「第一ウヅン原」バス停で降りて、森の中をお散歩しながら「Cafeハコニワ」へ。



「Cafeハコニワ」では、島豆腐やかぼちゃなど島の食材を使ったごはんをいただきました。



ホテルから少し遠出して寺郷仁城跡や古宇利島大橋など、観光スポットを回りたいときは、カーシェアが便利です。カーシェアなら、乗りたいときに乗りたい時間だけ利用することができます。



また、無落ち散策するならシェアサイクルもおすすめです。自転車なら車では通れない細い道も走りやすく、寺郷仁寺泊の海沿いやツケギの並木道など、気持ちのいいサイクリングが楽しめます。

沖縄では、カーシェアやシェアサイクルの拠点となるステーションが増加しています。「島ぐる」のサイトでは、運営会社のリンク先やお得なパス情報なども配信しているので、チェックしてみましょう。

おすすめシェアサイクル&カーシェア



タイムズ
カーシェア



NISSAN
eシェアモビ



ORIX CarShare
(d car share)



ちゅらチャリ



HELLO
CYCLING

●島ぐる



<https://www.okinawapass.com/shimaguru/>

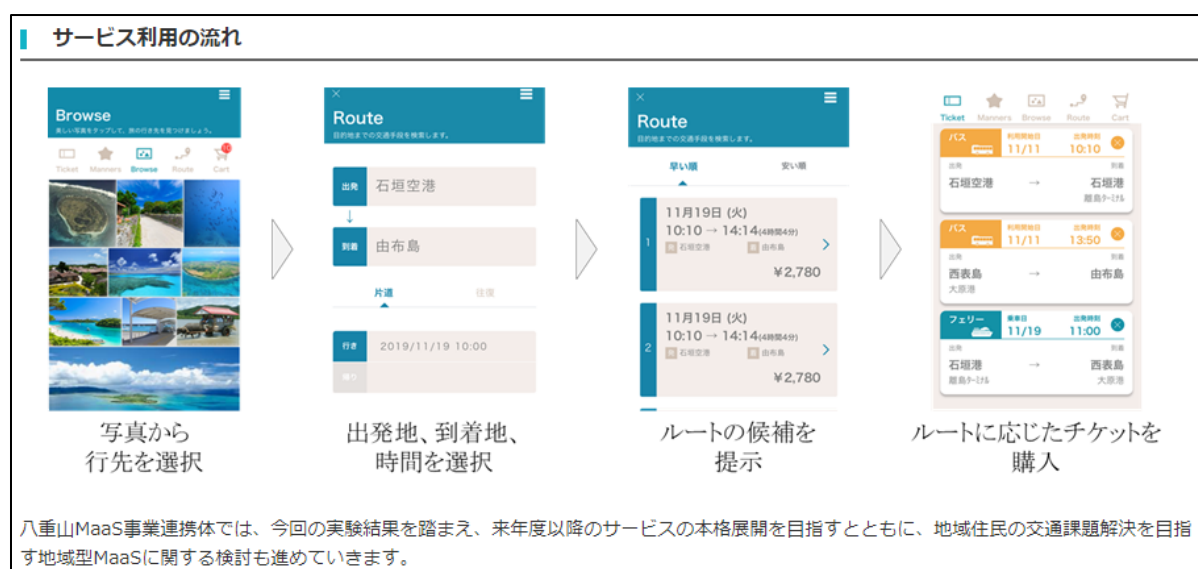
文・ 草々

5.2 八重山諸島での公共交通利用促進支援

八重山諸島における MaaS 実証実験（Co. RAL）利用促進支援として、MaaS 実証実験サイトへのリスティング広告等を実施等、公共交通利用促進に向けた支援を実施した。

八重山 MaaS 事業は、八重山諸島での観光客の 50%以上がレンタカーを利用している背景もあり、公共交通分担率を上げ、新たな観光需要の創出を目的として、八重山諸島における離島船舶、バス、タクシーのそれぞれの乗車券を一定期間乗り放題の電子チケット化し、シームレスな移動を実現することを目的とした離島船舶、バス、タクシーの連携による観光型 MaaS の実証実験（2019 年 11 月 26 日より実施）である。

サービスの概要は以下のとおりである。



出典：TIS 株式会社

図 八重山 MaaS のサービス内容

交通手段	事業者名
船舶	・安栄観光 ・八重山観光フェリー
バス	・東運輸 ・西表島交通 ・カリー観光
タクシー	・あずまタクシー ・石垣島交通 ・かびら観光交通 ・川良山交通 ・東海交通 ・南西交通

出典：TIS 株式会社

図 八重山 MaaS の参加事業者

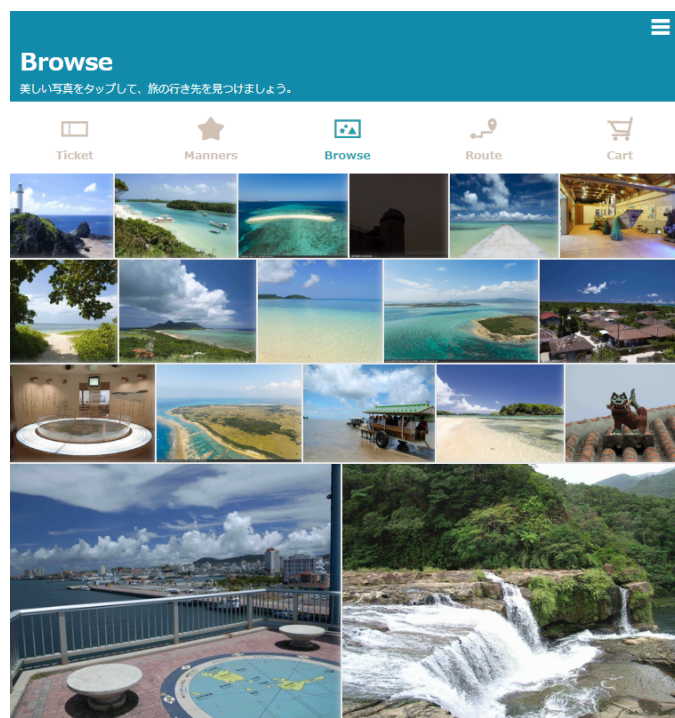
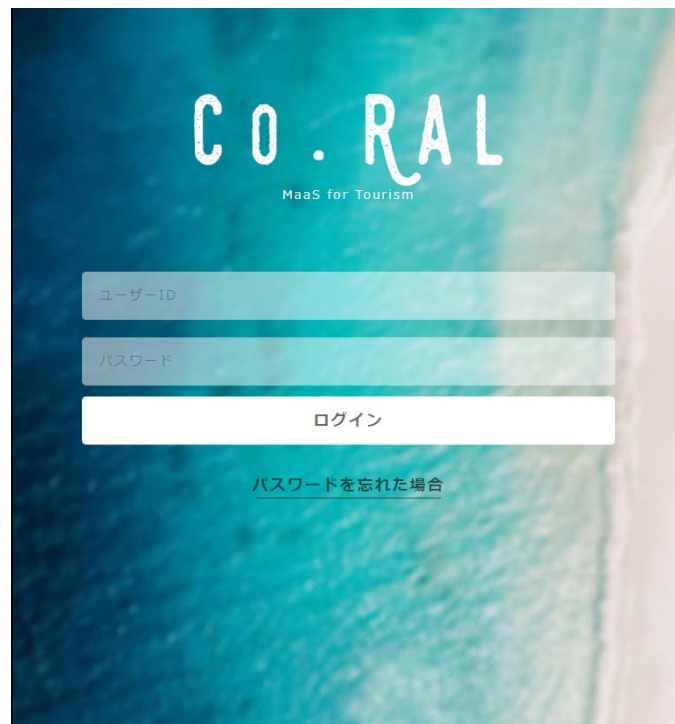


図 ポータルサイト

(1) リスティング広告の実施

リスティング広告を展開することで、ポータルサイトへの誘導、MaaS アプリをダウンロードしてもらうための環境支援を行った。

結果、各種媒体を通じて展開した結果、下表のとおり、約 2.4 万人を HP に誘導し、約 4 千人の方へのアプリダウンロードに貢献した。

表 リスティング広告の成果

広告配信期間 * 11月26日～2月29日（うち11月28日、29日は配信一時停止）

合計	表示回数 Impression	クリック数 Click	クリック率 CTR	CV数	コンバージョン率 Conversion Rate
2019年11月	84,677	322	0.38%	1	0.31%
2019年12月	1,178,985	6,179	0.52%	874	14.14%
2020年1月	1,664,204	8,724	0.52%	1,635	18.74%
2020年2月	2,149,903	8,754	0.41%	1,618	18.48%

UAC (Googleストアからの アプリDL)	表示回数 Impression	クリック数 Click	クリック率 CTR	CV数	コンバージョン率 Conversion Rate
2019年11月	90	0	0.00%	0	-
2019年12月	624,955	4,684	0.75%	844	18.02%
2020年1月	904,671	6,721	0.74%	1,574	23.42%
2020年2月	1,339,437	6,762	0.50%	1,542	22.80%

Facebook (アプリDL画面及び Co.RALページへ遷移)	表示回数 Impression	クリック数 Click	クリック率 CTR	CV数	コンバージョン率 Conversion Rate
2019年11月	39,294	210	0.53%	-	-
2019年12月	213,350	666	0.31%	-	-
2020年1月	345,913	870	0.25%	-	-
2020年2月	289,632	739	0.26%	-	-

Instagram (アプリDL画面及び Co.RALページへ遷移)	表示回数 Impression	クリック数 Click	クリック率 CTR	CV数	コンバージョン率 Conversion Rate
2019年11月	45,190	111	0.25%	-	-
2019年12月	337,104	738	0.22%	-	-
2020年1月	408,687	982	0.24%	-	-
2020年2月	515,841	1,031	0.20%	-	-

Apple Search Ads (Appleストアからの DL)	表示回数 Impression	クリック数 Click	クリック率 CTR	CV数	コンバージョン率 Conversion Rate
2019年11月	103	1	0.97%	1	
2019年12月	3,576	91	2.54%	30	32.97%
2020年1月	4,933	151	3.06%	61	40.40%
2020年2月	4,993	222	4.45%	76	34.23%

(2) 沖縄クリップへの記事掲載

沖縄の観光情報を紹介するサイト「沖縄クリップ」に Co. RAL の実証実験の内容紹介記事を掲載した。(URL : <http://okinawaclip.com/ja/detail/2582>)

キャッシュレス電子チケット “Co. RAL” で石垣島と竹富島へ！

post : 2020.01.09 18:00

2019年11月から実証実験のスタートした、交通システムサービスであるMaaS（マース／モビリティ・アズ・ア・サービス）。目的地を選ぶと、バスや船、タクシー、ツアーなどの交通サービスが一遍に予約、クレジットカード決済でき、現地に着いても電子チケットをスマホで見せるだけでOKという便利なサービスです。2020年度中のスタートに先駆け、この秋、八重山（やえやま）諸島で利用可能な “Co. RAL”（コーラル）がスタートしました。

例えば石垣空港にいた場合、行きたい場所を「竹富島」とコーラルで検索すると、空港から竹富島までどうやって行けばいいのかが一目でわかります。石垣島から竹富島までは、バスまたはタクシーで石垣港離島ターミナルへ行き、フェリーを利用するのですが、そのルートが一遍に検索できるツールがこれまではありませんでした。それぞれ別々に調べないとならなかったものが、1度の検索でわかる（しかも最短、最安など選択できる）という画期的なサービスなんです。



使用方法是「沖縄CLIP」アプリ内からコーラルを選択し、目的地を入力して、ルートを選び決済するだけ。とても簡単でびっくりでした。

さっそくコーラルで現地の移動を予約し、石垣島と竹富島（たけとみじま）、西表島（いりおもてじま）へひとり旅に行ってきました。この記事では、1日目の石垣島と竹富島トリップの様子を紹介します。

竹富島は2019年9月から入島料の徴収が始まったところ。コーラルでは、その入島料も一緒に、事前に支払いができるのです。



朝9時半、石垣空港に到着。カーリー観光さんのバスに乗り、石垣港離島ターミナルへ向かいます。初めて使う電子チケットにドキドキ。バスの乗車口に設置されたコードを読み込み、スマホの画面をタッチするだけで乗車することができました。



30分ほどで離島ターミナルへ着くと、コーラルで予約していた川良山（カーラヤマ）タクシーさんが来てくれました。3時間の石垣島観光へ出発です。かならず行きたいと思っていた川平湾（かびらわん）、それから気になっていた「ぬちぐさカフェ」はリクエストして、それからドライバーの竹本さんおすすめの「パンナ公園」の展望台へ向かうことに。



タクシーで10分ほどでパンナ公園に到着。曇り空ではあったのですが、展望台からは、市街地が一望でき、エメラルドの海はもちろん、竹富島や小浜島が眺められました。竹本さんは天気の良い日はもっともっときれいと言っていたのですが、充分きれい！

次はランチを食べに、ベジタリアンカフェのぬちぐさカフェへ。



10分ほどで到着したカフェは、ヨガ施設Yoga Retreat Village, kSaNa（クシャナ）内にあり、立派なスタジオもありました。高台に位置するカフェの2階席からは海や竹富島が見え、そして気持ちのいい森に囲まれて、なんとも癒されるロケーション。その日のカレー、サラダ、野菜のおかずがいただける、ぬちぐさプレート注文しました。



運ばれてきたのは、彩り鮮やかなひと皿！ この日のカレーはキーマカレーで、大豆ミートをつかっているとのことですがスパイシーでこっくりと深い味わいでした。お庭で採れたというグアバで作られたドレッシングもフルーティで絶品。ひと皿でいろいろ味わえる嬉しいプレートでした。

ゆっくりいただいたら川平湾へ向かいます。



車窓から海や山を眺めながら15分ほどで到着した川平湾。こちらも曇りだけれどやっぱりきれいな！

その後は竹富島へ行くべく、離島ターミナルに戻ります。竹本さんは、訪れたスポットのことだけでなく、島のさまざまなことを話して教えてくれて、初めてきた八重山のこといろいろと知ることができました。

さて、今度は船に乗り、竹富島へ渡ります。乗船口で船員さんにスマホのチケットを見せて無事乗船。15分ほどで竹富島に到着しました。

竹富島の入島料を支払うとしおりなどに交換できるということで、さっそく港のカウンターへ



こんなにかわいいしおりと交換。竹富島初上陸のいい記念になりました。

竹富島は小さな島なので、レンタサイクルでまわります。自転車を借りて目指すは西栈橋です。



集落のなかを通っていくのですが、白砂の道に、石垣で囲まれた赤瓦の民家、そこにたくさんの花が咲き乱れ、ふつうに人が暮らすこんな集落がまだあったなんてと、タイムスリップしたかのような感覚になりました。そして、曇り空だから花々の鮮やかさが一段と際立っているように思えました。



西棧橋は海へ向かってすーっと伸びる棧橋。透明な海の色に感動です。



西棧橋から見えていたコンドイ浜へ。遠浅の海がクリームソーダみたいできれい。次はあたたかい時期にきて、泳いだり、向こうに見える浅瀬にじゃぶじゃぶ渡ってみたいと思いました。

約2時間ほどの滞在で、のんびりした島の時間を味わって竹富島を後にしました。明日は西表島へ。明日も楽しみです。

2日目編に続く。

ぬちぐさカフェ

Yoga Reteat Village, kSaNa内

住所／沖縄県石垣市新川1585-4

電話番号／0980-87-5128

営業時間／11:00～15:30ラストオーダー

定休日／不定休

<http://yoga.okinawa/>

沖縄CLIPフォトライター 笹本真純

まだまだ知られていないあなたが知る沖縄の魅力を是非教えてください。沖縄の旅行情報のご投稿は[こちら](#)から。

～もっと、沖縄が好きになる。沖縄CLIP～

2019年11月から実験的にスタートしたMaaS（マース／モビリティアズアサービス）システム。その八重山版サービスである °Co. RAL。 (コーラル) を使って八重山旅へ。コーラルを使用すると、石垣島、竹富島、西表島で交通機関のルート検索、チケット購入をすることができます。1日は石垣島をタクシーでまわったあと、竹富島へ。そして2日は西表島（いりおもてしま）に日帰りで行って来ました！



朝8時30分の船で、西表島大原港を目指します。また、乗船口で船員さんにスマホのチケットを提示してさっそく船に乗り込みます。

40分ほどで大原港に到着。そしてこちらもコーラルで予約していたやまねこレンタカーさんがお迎えにきてくれました。というわけでさっそく出発です！ まずは近くの仲間川で遊覧ボートに乗ることに。



マリンレジャー金盛さんのツアーでは、往復約1時間のジャングルクルーズが楽しめるそう。ボートが上流に向かって出発です。広がった川幅がどんどん狭くなっていき、マングローブもすぐそばで見られます。まさにジャングル。



途中、大きな木があるということで、ボートを降りたところには、、



こんなに大きなサキシマスオウノキという木がありました。とても神々しかったです。発達した根の部分は板根と呼ばれ、以前はまな板や洗濯板として使われていたそうです。さっそく西表島のジャングルを満喫したところで、一路島の西部を目指します。
西表島の西部、上原港周辺まではここから40kmほどあるそう。ジャングルのなかをのんびりとドライブです。途中にある「ネコ注意」の標識のネコとは、イリオモテヤマネコのこと。出会ってみたい。

お昼頃に上原集落に着き、ランチをいただくことに。ハンバーガーがおいしいと教えてもらった「ラフラグーデン」に。たくさんのハンバーガーメニュー、そして、定食などもあるなかから選んだのは、「島グルクンのフィレオフィッシュバーガー&ポテトプレート」。グルクンは沖縄県魚の白身魚です。



ボリュームなバーガーをがぶっと頬張ると、さくさくのフライがとてもジューシー。西表島で獲れたグルクンまたは、石垣島から仕入れたものを使うそう。

お腹がいっぱいになったところで、昭和初期頃にあったという炭鉱の跡が見られると聞いて行ってみることに。車で10分ほどで炭鉱跡に歩いて向かう入口である、浦内川のほとりに着きました。ここから川に沿って山道を25分ほど歩いて進みます。険しくはないのでいいウォーキング。



亜熱帯の緑に囲まれ、見たことのない植物を眺めたり、トカゲと出会ったりしながら着いたところは、こんなにも雰囲気のある場所でした。



ジブリの世界のような、アンコールワットのような…。当時はここにひとつの村があり、300人もの人が働きながら生活し、芝居小屋などもあったのだとか。いまはこの、トロツコのレールを引いていたレンガ柱がわずかに残るのみだそう。知らなかった西表島の一面が見られました。



次は広々とした海が眺められると聞いた「うなり崎公園」へ。



車で10分ほどで到着した海沿いの公園からはきれいな海が眺められました。

さて、石垣島へ帰る船へ乗るため大原港へ戻ります（港は上原港のほうが近いのですが、この日は時化で上原航路は欠航でした）。海に山々、鬱蒼としたジャングル、西表の雄大な大自然のなかをまたドライブして、大原港から帰りの船に乗りました。

コーラルで手続きや移動もスムーズにでき、初めての八重山もしっかり満喫できた旅でした。そしてまたかならずあそびにきたいと思いました。次は暑い時にきて、海で泳いだり、さまざまなアクティビティも体験してみたいです！

ラフラガーデン

住所／沖縄県竹富町上原550-1-2F

電話番号／0980-85-7088

営業時間／11:30～13:30ラストオーダー 18:30～20:45ラストオーダー（季節によって変動あり）

定休日／木曜

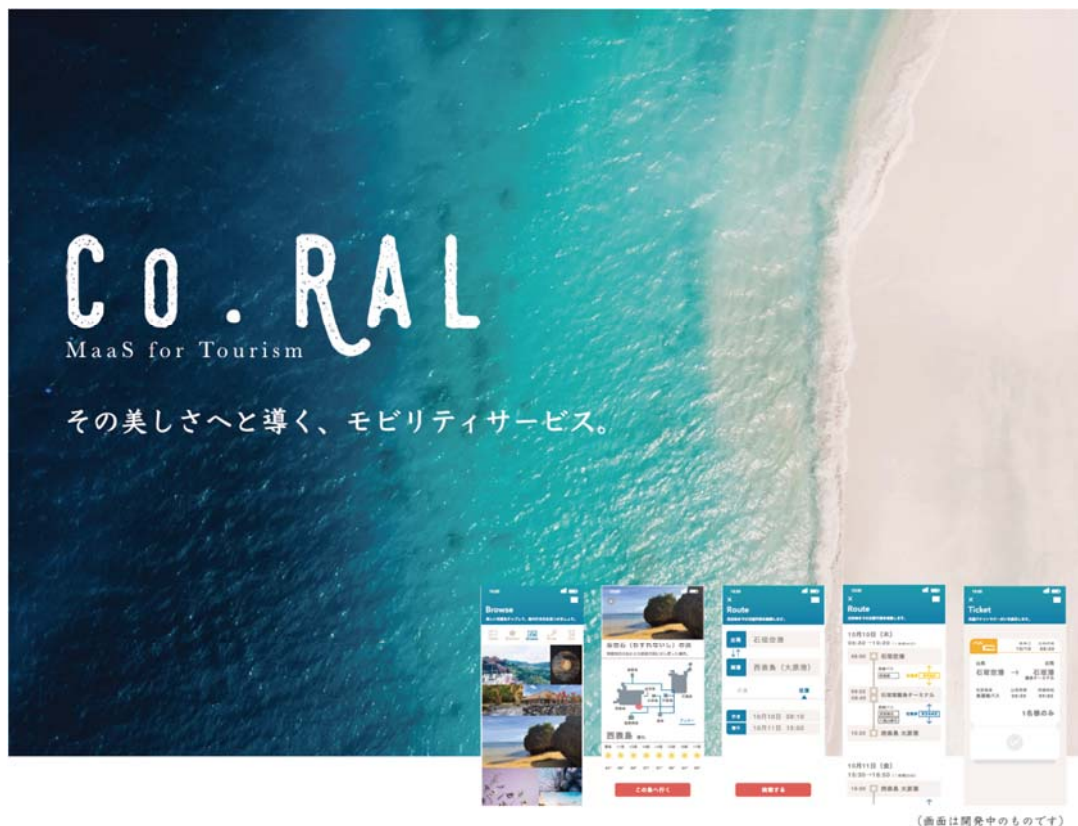
沖縄CLIPフォトライター 笹本真純

まだまだ知られていないあなただけが知る沖縄の魅力を是非教えてください。沖縄の旅行情報のご投稿は[こちら](#)から。

～もっと、沖縄が好きになる。沖縄CLIP～

(3) バス DE リッカへの広告掲載

バス DE リッカに広告を掲載した。



概要 | Overview

Co.RAL (コーラル) は、八重山諸島の美しさと旅行者をつなぐための「スマートな移動手段」を提供するアプリです。

MaaS (マース) : 「Mobility as a Service」の略称で、様々な交通手段によるモビリティ (移動) を一つのサービスに統合し、交通手段の検索から予約、決済までをスマホなどで一括して行えるようにすることを目的とした概念です。

[サービス詳細]

- ・石垣島、西表島を中心に八重山諸島の観光スポットまでの検索、乗車券等のチケット購入、およびチケットが利用できるサービスを提供します。
- ・離島船舶、バス、タクシーの乗車券の購入が可能です。対象となる交通事業者はサービス内でご確認ください。
- ・目的地を指定した検索だけでなく、観光スポットの写真からの目的地検索が可能です。
- ・トイレなどの場所を地図上で確認できる機能を提供します。
- ・チケット購入にはVISA、MasterCardのマークのついたクレジットカード等がご利用いただけます。

ご利用までの流れ | Quick start guide

1. 下記QRコードよりWEBサイト「沖縄CLIP」を開く



※ App store, Google Playよりアプリ版「沖縄CLIP」がダウンロード可能です。
※ サービスの提供環境は、iOS6以上、AndroidOSバージョン2.3.3以上です。
※ サービス内容、サービス提供期間等は変更となる場合がございます。

2. 沖縄CLIP上部のタブから「MaaS」を選択



3. 「MaaS」トップ画面から「登録」を選択



※ 登録時、メールアドレスが必要となります。

場所 | Area

八重山諸島

期間 | Period

2019.11.26 Tue
- 2020.2.29 Sat



ご利用料金 | Fee

サービス利用料

無料

※チケット購入の際には、別途チケット代金がかかります。



沖縄CLIPは、観光地やショップ、文化などのほか、沖縄の“今”が感じられる情報や、まだまだ知られていない魅力など、熟に役立つさまざまな情報を現地自治体や観光事業者から提供して「旅の楽しさ」を、美しい写真とともに世界中に発信することで、沖縄を訪れるすべての方々に、より良い「旅」を提供する観光情報メディアです。

提供：八重山MaaS事業連携体

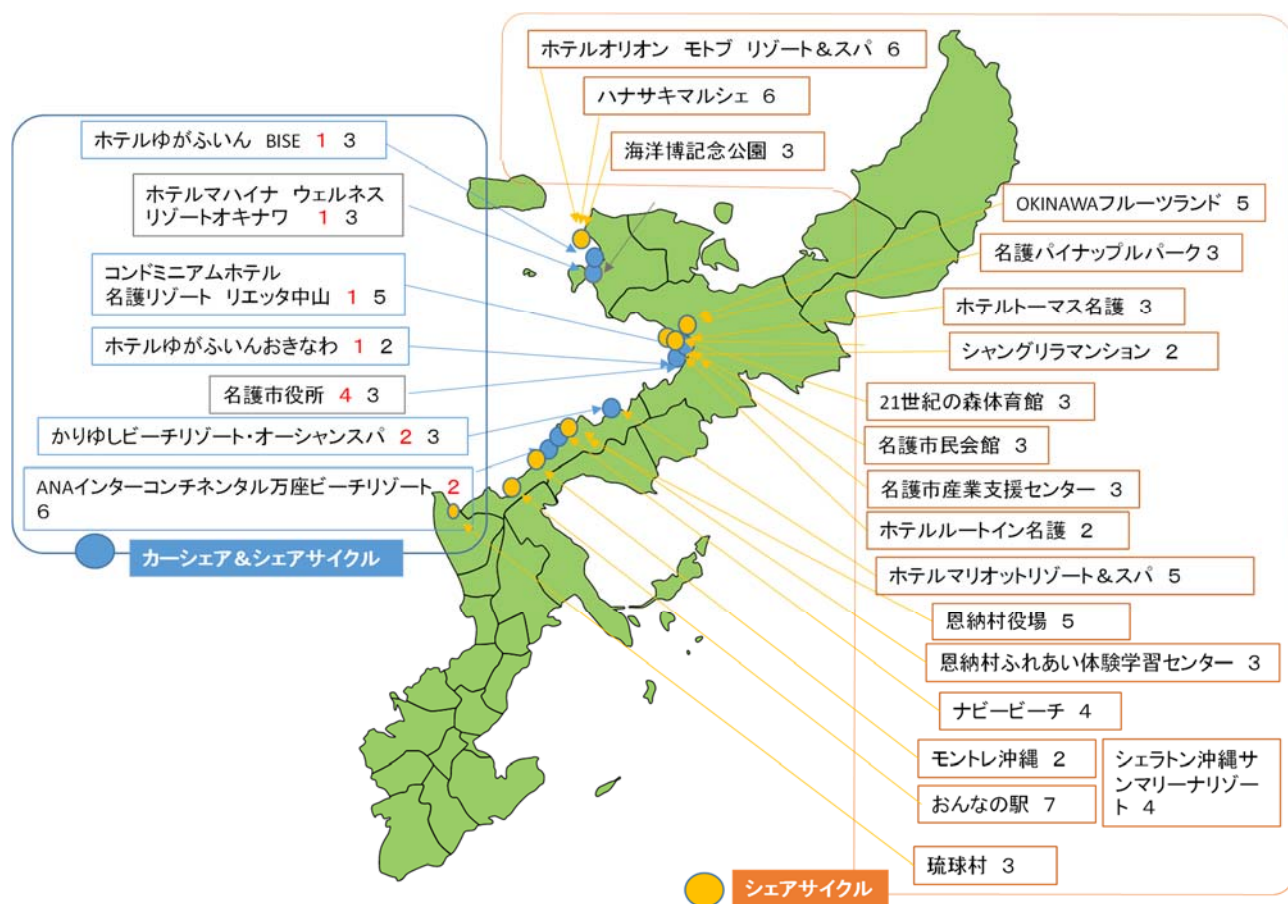
6 二次交通実証実験の実施

6.1 実証実験の概要

2019年12月～2020年2月の3ヵ月間において、二次交通実証実験を実施した。

実験時のシェアサイクル、カーシェアの設置箇所、台数は下図のとおりである（シェアサイクル26箇所・計97台、カーシェア7箇所・計12台）。

なお、シェアサイクルにおいては、実証実験期間中も調整を行い、順次追加設置等を行っている。



赤字：カーシェア設置台数

黒字：シェアサイクル設置台数

図 実験概要

6.2 プレスリリースの作成

実験の効果を高めるため、実験協力会社 3 社の協力のもと、共同プレスリリースの作成を行った。

(1) 共通編

報道関係各位

2019年11月28日

内閣府沖縄総合事務局
オリックス自動車株式会社
日産自動車株式会社
株式会社プロトソリューション

高速バスとカーシェア・シェアサイクルによる沖縄旅行『島ぐる』を実現 ～交通渋滞によるストレスを解消し、快適で多様な周遊観光を提供～

内閣府沖縄総合事務局、オリックス自動車株式会社（東京都港区、社長：上谷内 祐二）、日産自動車株式会社（神奈川県横浜市、代表執行役：山内 康裕）、株式会社プロトソリューション（沖縄県宜野湾市、社長：白木 亨）の官民4者は、2019年12月1日から2020年2月28日までの3カ月間、沖縄本島中北部地区の交通結節点やホテルなどにおいて、高速路線バスと連携したカーシェアリング、シェアサイクルの二次交通環境整備の実証実験を実施します。

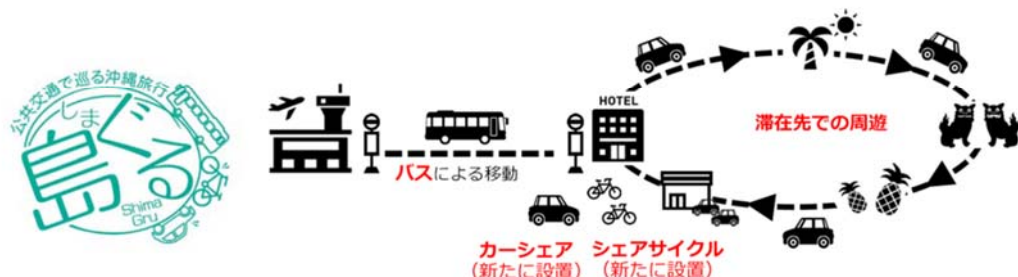
本実証実験では、那覇空港と沖縄本島中北部を結ぶ「沖縄エアポートシャトルバス」（JTB 沖縄運営）や、路線バスの停留所付近のホテルや観光地などに、オリックス自動車と日産が運営する「カーシェア」を計12台、プロトソリューションが運営する「シェアサイクル」を約100台設置します。ホテルなどの目的地周辺までシャトルバス等で移動し、その先は必要に応じて必要な分だけ車や自転車を借りて観光するなど、公共交通機関（※）を活用した沖縄旅行『島ぐる』の実現を目指します。

沖縄本島は県民の自家用車利用率が高く、さらに年々増加する観光客のレンタカー利用により、沖縄中南部エリアを中心に慢性的な交通渋滞が問題となっています。

本連携によって、自家用車やレンタカー以外の多様な移動手段を提供し、空港周辺並びに那覇市内の渋滞削減を図ります。また、観光客が渋滞の中運転を余儀なくされるストレスを解消し、観光満足度を高めることを目指します。

※不特定多数の人が乗り合わせ、定められた経路とダイヤ、料金に従って運行される乗り物を指します。

【実験イメージ】



調査実施主体：パシフィックコンサルタンツ(株) 調査協力会社：(株)JTB 沖縄

【実験概要】

実験期間	2019 年 12 月 1 日～2020 年 2 月 28 日（実験後も継続予定）
予約 サイト	URL : https://www.okinawapass.com/shimaguru 島ぐる 沖縄
設置 内容	カーシェアリング オリックスカーシェア：4 台 恩納村：沖縄かりゆしビーチリゾート・オーシャンスパ 2 台 ANA インターコンチネンタル万座ビーチリゾート 2 台 NISSAN e-シェアモビ：8 台 名護市：名護市役所 4 台、ホテルゆがふいんおきなわ 1 台 コンドミニアムホテル 名護リゾート リエッタ中山 1 台 本部町：ホテルマハイナ ウェルネスリゾートオキナワ 1 台 ホテルゆがふいん BISE 1 台
	HELLO CYCLING（ハローサイクリング）：約 100 台 恩納村：おんなの駅、琉球村、恩納村ふれあい体験学習センター、恩納村役場、ナビー ビーチ、ANA インターコンチネンタル万座ビーチリゾート、沖縄かりゆしビ ーチリゾート・オーシャンスパ 名護市：ホテルゆがふいんおきなわ、ホテルトーマス名護、シャングリラマンション、 名護リゾートリエッタ中山、ホテルルートイン名護、オキナワマリオット リゾ ート&スパ、OKIAWA フルーツランド、名護パイナップルパーク、名護市役所、 名護市民会館、21 世紀の森体育館、名護市産業支援センター 本部町：ハナサキマルシェ、海洋博公園、ホテルオリオン モトブ リゾート&スパ、ホテ ルマハイナウェルネスリゾートオキナワ、ゆがふいん BISE ※その他、上記記載のない場所は順次設置予定

【実験体制】



【実験参加企業の概要と取り組み】

■オリックス自動車

リース、レンタカー、カーシェアリングから中古車販売、車両管理サービスなど、自動車の利用に関するトータルサービスをご提供しています。カーシェアリング事業「オリックスカーシェア」は2002年に日本で初めて事業化して以来、全国31都道府県、1,867拠点に拡大しており、沖縄県内では、那覇市内を中心に21拠点で展開しています。

URL : <https://www.orix-carshare.com/>

＜キャンペーン情報＞

実証実験期間中に、dカーシェア経由で恩納村内のオリックスカーシェアをご利用いただいた方に、ご利用料金の20%分のdポイントを進呈致します。詳しくはキャンペーンサイトをご確認ください。

<https://carshare.dmkt-sp.jp/campaign/promo055.okinawa.html>

■日産自動車株式会社

『人々の生活を豊かに』という企業理念のもと、「ゼロエミッション」「ゼロフェイタリティ」社会の実現に向け、「ニッサン インテリジェント モビリティ」の取り組みを通じて、独自性にあふれた革新的なクルマやサービスを提供し続けています。2018年1月にスタートした「NISSAN e-シェアモビ」は、日産自動車のEVとe-POWERのみを使ったカーシェアリングサービスで、電気自動車ならではのドライビングの楽しさと快適さを体験できる電動化技術と、先進運転支援技術や自動駐車機能などの知能化技術をご体感いただけます。2019年4月には全国で500ステーションを超え、沖縄県内では、現在8ステーションを展開しています。

URL (日産自動車) : <https://global.nissannews.com/>

URL (NISSAN e-シェアモビ) : <https://e-sharemobi.com/>

■株式会社プロトソリューション

プロトソリューションは、データ・AIを活用したソリューション企業であり、デジタルマーケティング事業、ITインテグレーション事業、ユーザメディア事業、コミュニケーションサポート事業、人材支援事業を柱としています。沖縄県宜野湾市に本社を置き、沖縄のクルマ情報「グー沖縄」や不動産情報「グーホーム」を運営し、2019年10月より、シェアサイクルを通して沖縄での二次交通として環境に配慮したモビリティを形成し、地域観光産業の活性化及び沖縄のMaaSを醸成することを目的としたシェアサイクル事業「CYCY (サイサイ)」を開始いたしました。

URL : <https://www.protosolution.co.jp/>

【本件に関するお問い合わせ】

内閣府沖縄総合事務局運輸部企画室	電話：098-866-0031
オリックス株式会社（グループ広報部）	電話：03-3435-3167
日産自動車株式会社（モビリティサービス事業部）	電話：045-523-5786
株式会社プロトソリューション	電話：098-870-9400

(2) オリックス自動車

Press Release

2019年11月28日

各 位

内閣府沖縄総合事務局
オリックス自動車株式会社
日産自動車株式会社
株式会社プロトソリューション

高速バスとカーシェア・シェアサイクルによる 沖縄旅行『島ぐる』の実現

～交通渋滞によるストレスを解消し、快適で多様な周遊観光を提供～

内閣府沖縄総合事務局、オリックス自動車株式会社（東京都港区、社長：上谷内 祐二）、日産自動車株式会社（神奈川県横浜市、代表執行役：山内 康裕）、株式会社プロトソリューション（沖縄県宜野湾市、社長：白木 享）の官民4者は、2019年12月1日から2020年2月28日までの3カ月間、沖縄本島中北部地区の交通結節点やホテルなどにおいて、高速路線バスと連携したカーシェアリング、シェアサイクルの二次交通環境整備の実証実験を実施します。

本実証実験では、那覇空港と沖縄本島中北部を結ぶ「沖縄エアポートシャトルバス」(JTB 沖縄運営)や、路線バスの停留所付近のホテルや観光地などに、オリックス自動車と日産が運営する「カーシェア」を計12台、プロトソリューションが運営する「シェアサイクル」を約100台設置します。ホテルなどの目的地周辺までシャトルバスなどで移動し、その先は必要に応じて必要な分だけ車や自転車を借りて観光するなど、公共交通機関(※)を活用した沖縄旅行『島ぐる』の実現を目指します。

沖縄本島は県民の自家用車利用率が高く、さらに年々増加する観光客のレンタカー利用により、沖縄中南部エリアを中心に慢性的な交通渋滞が問題となっています。

本連携によって、自家用車やレンタカー以外の多様な移動手段を提供し、空港周辺ならびに那覇市内の渋滞削減を図ります。また、観光客が渋滞の中運転を余儀なくされるストレスを解消し、観光満足度を高めることを目指します。

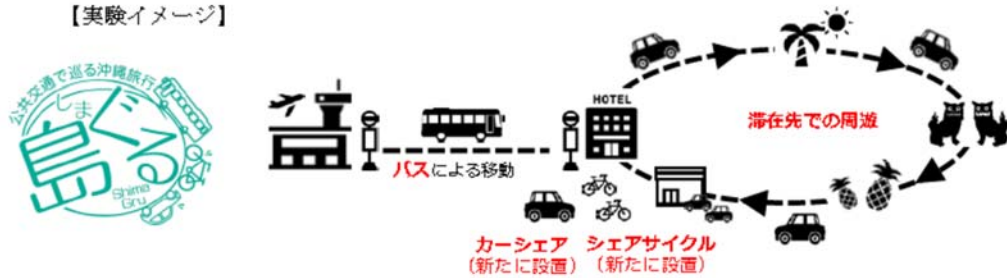
※不特定多数の人が乗り合わせ、定められた経路とダイヤ、料金に従って運行される乗り物を指します。



イメージポスター

Press Release

【実験イメージ】



調査実施主体：パシフィックコンサルタンツ（株） 調査協力会社：（株）JTB 沖縄

【実験概要】

実験期間	2019年12月1日～2020年2月28日（実験後も継続予定）	
予約サイト	URL： https://www.okinawapass.com/shimaguru 島ぐる 沖縄	
設置内容	カーシェアリング	オリックスカーシェア：4台 恩納村 ：沖縄かりゆしビーチリゾート・オーシャンスパ 2台 ANA インターコンチネンタル万座ビーチリゾート 2台 NISSAN e-シェアモビ：8台 名護市 ：名護市役所 4台、ホテルゆがふいんおきなわ 1台 コンドミニアムホテル 名護リゾート リエッタ中山 1台 本部町 ：ホテルマハイナ ウェルネスリゾートオキナワ 1台 ホテルゆがふいん BISE 1台
	シェアサイクル	HELLO CYCLING（ハローサイクリング）：約100台 恩納村 ：おんなの駅、琉球村、ホテルモントレ沖縄 スパ&リゾート、恩納村ふれあい体験学習センター、恩納村役場、ナビービーチ、ANA インターコンチネンタル万座ビーチリゾート、沖縄かりゆしビーチリゾート・オーシャンスパ 名護市 ：ホテルゆがふいんおきなわ、ホテルトーマス名護、シャングリラマンション、名護リゾートリエッタ中山、ホテルルートイン名護、オキナワマリオットリゾート&スパ、OKIAWA フルーツランド、名護バイナップルパーク 本部町 ：ハナサキマルシェ、海洋博公園、ホテルオリオン モトブ リゾート&スパ、ホテルマハイナウェルネスリゾートオキナワ、ゆがふいん BISE

【実験体制】



Press Release

【実験参加企業の概要と取り組み】

■オリックス自動車株式会社

リース、レンタカー、カーシェアリングから中古車販売、車両管理サービスなど、自動車の利用に関するトータルサービスをご提供しています。カーシェアリング事業「オリックスカーシェア」は2002年に日本で初めて事業化して以来、全国31都道府県、1,867拠点に拡大しており、沖縄県内では、那覇市内を中心に21拠点で展開しています。

URL: <https://www.orix-carshare.com/>

<キャンペーン情報>

実証実験期間中に、dカーシェア経由で恩納村内のオリックスカーシェアをご利用いただいた方に、ご利用料金の20%分のdポイントを進呈致します。詳しくはキャンペーンサイトをご確認ください。https://carshare.dnkt-sp.jp/campaign/promo055_okinawa.html

■日産自動車株式会社

『人々の生活を豊かに』という企業理念のもと、「ゼロエミッション」「ゼロフェイタリティ」社会の実現に向け、「ニッサン インテリジェント モビリティ」の取り組みを通じて、独自性にあふれた革新的なクルマやサービスを提供し続けています。2018年1月にスタートした「NISSAN e-シェアモビ」は、日産自動車のEVとe-POWERのみを使ったカーシェアリングサービスで、電気自動車ならではのドライビングの楽しさと快適さを体験できる電動化技術と、先進運転支援技術や自動駐車機能などの知能化技術をご体感いただけます。2019年4月には全国で500ステーションを超え、沖縄県内では、現在8ステーションを展開しています。

URL (日産自動車) : <https://global.nissannews.com/>

URL (NISSAN e-シェアモビ) : <https://e-sharemobi.com/>

■株式会社プロトソリューション

プロトソリューションは、データ・AIを活用したソリューション企業であり、デジタルマーケティング事業、ITインテグレーション事業、ユーザメディア事業、コミュニケーションサポート事業、人材支援事業を柱としています。沖縄県宜野湾市に本社を置き、沖縄のクルマ情報「グー沖縄」や不動産情報「グーホーム」を運営し、2019年10月より、シェアサイクルを通して沖縄での二次交通として環境に配慮したモビリティを形成し、地域観光産業の活性化および沖縄のMaaSを醸成することを目的としたシェアサイクル事業「CYCY (サイサイ)」を開始いたしました。

URL: <https://www.protosolution.co.jp/>

以上

<本件に関するお問い合わせ先>

内閣府沖縄総合事務局 運輸部企画室	TEL: 098-866-0031
オリックス株式会社 グループ広報部 前田・藤原	TEL: 03-3435-3167
日産自動車株式会社 モビリティサービス事業部	TEL: 045-523-5786
株式会社プロトソリューション	TEL: 098-870-9400

(3) 日産自動車



2019年11月29日

日産自動車、沖縄本島に「NISSAN e-シェアモビ」ステーションを新設し、 二次交通環境整備の実証実験に参加

－ あわせて、「NISSAN e-シェアモビ」の会員数が1万人を突破 －

日産自動車株式会社(本社:神奈川県横浜市西区、代表執行役:山内 康裕)は、29日、同社のカーシェアリングサービス「NISSAN e-シェアモビ」の新ステーションを沖縄県名護市および本部町の2ヵ所に開設したと発表しました。あわせて、同サービスの会員数が11月中旬に1万人を突破したと発表しました。



今回、新設した「NISSAN e-シェアモビ」のステーションは、沖縄本島中北部地区の交通結節点やホテルなどにおいて、高速バスと連携したカーシェア、シェアサイクルの本格導入を念頭に置いた二次交通環境整備の実証実験(実証期間:2019年12月1日～2020年2月28日)に向け、開設したものです。

日産は、内閣府沖縄総合事務局、オリックス自動車株式会社、株式会社プロトソリューションと共に、官民で実施する本実証実験に参加し、既存のステーションと合わせて、計8ヵ所の「NISSAN e-シェアモビ」ステーションに配置する電気自動車(EV)「日産リーフ」と、「ノート e-POWER」を本実証実験におけるカーシェアリングの対象として使用いたします。

本実証実験は、公共交通機関を活用した沖縄旅行『島ぐる』の実現に向け、沖縄本島中北部の高速バス停留所付近のホテルや観光施設において12台のカーシェア、約100台のシェアサイクルを設置し、レンタカーに頼らない多様な公共交通による移動を提供することで、空港周辺並びに那覇市内の渋滞削減を図るとともに、レンタカーの貸出待ちにかかる時間や、運転を余儀なくされる観光客のストレス解消し、観光満足度を高めることを目的として実施するものです。

<実証実験ポータルサイト> URL: <https://www.okinawapass.com/shimaguru>

昨年1月にスタートした「NISSAN e-シェアモビ」は、日産のEVとe-POWERのみを使ったカーシェアリングサービスで、EVならではのドライビングの楽しさと快適さを体験できる電動化技術と、自動運転技術や自動駐車機能などの知能化技術をご体感いただけます。

さらに、免許証がそのままIDカードとなり15分単位から利用できること、利用時の距離料金が追加発生しないこと、さらにお掃除を毎日実施すること、などが多くのお客さまに高く評価いただいています。

日産は、今回の実証実験への参加をはじめとして、ゼロ・エミッション領域におけるリーダーとして、EVの開発、販売を行うだけでなく、EVを広く普及させ、持続可能なモビリティ社会を構築するために、引き続き包括的な取り組みを行ってまいります。

以上

実験内容は各メディアに取り上げられている。

[illegible]

(2) 沖縄タイムス

ニュース > 地域 > 沖縄旅行、渋滞のストレス解消へ 高速バスと自動車・自転車シェアで実証実験

沖縄旅行、渋滞のストレス解消へ 高速バスと自動車・自転車シェアで実証実験

2019/11/30 10:45

沖縄タイムス

沖縄総合事務局は28日、オリックス自動車（東京都）、日産自動車（横浜市）、シェアサイクルの運営を手掛けるプロトソリューション（宜野湾市）と連携し、高速バスからカーシェアやシェアサイクルに乗り換える2次交通環境整備実証実験「島ぐる」を、12月1日から来年2月28日まで実施すると発表した。路線バスとカーシェア、シェアサイクルを組み合わせた実証実験は、県内で初の試み。

沖縄タイムス

(沖縄タイムス)

空港から高速バスで本島中北部へ移動し、カーシェアやシェアサイクルに乗り換えることで、那覇市内や南部に集中する自動車の分散化と、慢性的な交通渋滞の解消を目指す。

また、観光客が那覇空港到着後、待ち時間なく車両を受け取れる環境を整え、混雑時のストレス解消などにつなげたい考えだ。

車はオリックスと日産が、シェアサイクルはプロト社が提供する。恩納村や名護市、本部町の路線バス停留所付近にあるホテルや観光地などで借りられる。

車両は名護市役所や、ANAインターコンチネンタル万座ビーチリゾートなど7カ所で計12台貸し出す。シェアサイクルは、おんなの駅や海洋博公園など24カ所に約100台設置する。

総事務局の担当者は「県内の自動車保有台数が年々増加するだけでなく、観光客増に伴いレンタカーの利用も伸び、交通渋滞が大きな課題となっている」と指摘。「運転が不慣れな観光客の絡む事故も増加している。自動車の分散化を通して、安全・安心で快適な交通環境をつくるきっかけにしたい」と話した。

担当者によると、今回の実証実験で一定の成果が上がれば、那覇市内でも同様の実験を実施したいとしている。



注目のトップニュース

菅氏、共産公表文書の確認避ける
千葉知事、台風対応で給料減額へ
4日 日本海側は大雪や吹雪に警戒
日本の15歳、読解力が15位に急落
教諭が児童に「死ぬ」担任外れる
京アニ事件で救護 医師の思い
G高橋が結婚 2歳上の姉さん女房
女優の松本莉緒、第1子を妊娠
脳梗塞から復活 加山が衝撃告白
勝新長男・陽龍さん急死していた



写真ニュースまとめ



バスケットボール



ラグビーワールドカップ2019



(3) CARDRIVER

[ビジネス × テクノロジー](#)
[新車情報](#)
[運動・コラム](#)
[イベント](#)
[アイテム・ページ](#)
[カルチャー・エディター](#)

[ビジネス × テクノロジー](#)
[ビジネス](#)

日産 沖縄に「NISSAN e-シェアモビ」ステーションを新設し、二次交通環境整備の実証実験に参加

NISSAN
カーシェアリング
日産

2019.12.03

Writer: 豊田 康太郎

日産は、29日、同社のカーシェアリングサービス「NISSAN e-シェアモビ」の新ステーションを沖縄県名護市および本部町の2カ所に開設したと発表した。あわせて、同サービスの会員数が11月中旬に1万人を突破した。

▲日産 沖縄に「NISSAN e-シェアモビ」ステーションを新設

今回新設した「NISSAN e-シェアモビ」のステーションは、沖縄本島中北部地区の交通結節点やホテルなどにおいて、高速バスと連携したカーシェア、シェアサイクルの本格導入を念頭に置いた二次交通環境整備の実証実験（実証期間：2019年12月1日～2020年2月28日）に向け、開設された。



▲日産自動車、カーシェアリングサービス「NISSAN e-シェアモビ」を新設

日産は、内閣府沖縄総合事務局、オリックス自動車株式会社、株式会社プロトソリューションと共に、官民で実施する本実証実験に参加し、既存のステーションと合わせて、計8カ所の「NISSAN e-シェアモビ」ステーションに配置する電気自動車（EV）「日産リーフ」と、「ノート e-POWER」を本実証実験におけるカーシェアリングの対象として使用する。

本実証実験は、公共交通機関を活用した沖縄旅行「島ぐる」の実現に向け、沖縄本島中北部の高速バス停留所付近のホテルや観光施設において12台のカーシェア、約100台のシェアサイクルを設置し、レンタカーに頼らない多様な公共交通による移動を提供することで、空港周辺並びに那覇市内の渋滞削減を図るとともに、レンタカーの貸出待ちにかかる時間や、運転を余儀なくされる観光客のストレス解消し、観光満足度を高めることを目的として実施するものだ。

(4) Car&レジャー

[Home](#)
[自動車](#)
[業界ニュース](#)
[オリックス自、官民4者で高速バス・カーシェア・シェアサイクルの二次交通環境整備の実証実験を実施](#)

オリックス自、官民4者で高速バス・カーシェア・シェアサイクルの二次交通環境整備の実証実験を実施

[業界ニュース](#)

2019年11月28日 編集部

内閣府沖縄総合事務局、オリックス自動車、日産、株式会社プロトソリューション（沖縄県宜野湾市、社長：白木孝）の官民4者は、2019年12月1日から2020年2月28日までの3カ月間、沖縄本島中北部地区の交通結節点やホテルなどにおいて、高速路線バスと連携したカーシェアリング、シェアサイクルの二次交通環境整備の実証実験を実施すると発表した。

上記実証実験では、那覇空港と沖縄本島中北部を結ぶ「沖縄エアポートシャトルバス」（JTB沖縄運賃）や、路線バスの停留所付近のホテルや観光地などに、オリックス自動車と日産が運営する「カーシェア」を計12台、プロトソリューションが運営する「シェアサイクル」を約100台設置する。ホテルなどの目的地周辺までシャトルバスなどで移動し、その先は必要に応じて必要な分だけ車や自転車を借りて観光するなど、公共交通機関を活用した沖縄旅行「島ぐる」の実現を目指す。

沖縄本島は県民の自家用車利用率が高く、さらに年々増加する観光客のレンタカー利用により、沖縄中南部エリアを中心に慢性的な交通渋滞が問題となっており、上記連携によって、自家用車やレンタカー以外の多様な移動手段を提供し、空港周辺ならびに那覇市内の渋滞削減を図る。また、観光客が渋滞の中運転を余儀なくされるストレスを解消し、観光満足度を高めることを目指す。

検索 ... [検索](#)

最新記事

- 【ワンダー連報】レクサスLS、2度目のランニングチェ...
- 日産、「日産ゼロ・エミッションサポートプログラム」...
- ダンロップ「SPスポーツマックス GT 600A」が、米...
- 三菱自「第11回 大阪モーターショー」に出展、電動SU...
- 「ジャガー・ランドローバー 豪運」を移転し、12月7日...
- オーテック、富士スピードウェイで開催される「NISM...

カテゴリ

- 店舗
- 業界ニュース
- 新車情報
- 新技術
- 試乗レポート
- レジャー
- キャンピングカー
- 自動車関連用品
- 週刊Car&レジャー アーカイブ

(5) NEXT MOBILITY

NEXT MOBILITY

TOP 自動車・販売 部品・生産 アフター市場 経済・社会 テクノロジー 特異・解説 プレシリリース・統計

2019年11月29日【カーシェアリング】

日産、沖縄にe-シェアモビ拠点を新設

NEXT MOBILITY編集部



日産自動車は、二次交通環境整備の実証実験（実証期間：12月1日～来年2月28日）に向けて、カーシェアリングサービス「NISSAN e-シェアモビ」の新ステーションを、沖縄県名護市および本部町の2カ所に開設した。

また11月中旬に、「NISSAN e-シェアモビ」の会員数が1万人を突破したと発表した。



実証実験では、公共交通機関を活用した沖縄旅行「島ぐる」の実現に向け、沖縄本島中北部の高速バス停留所付近のホテルや観光施設において12台のカーシェア、約100台のシェアサイクルを設置し、レンタカーに頼らない多様な公共交通による移動を提供。

空港周辺並びに那覇市内の渋滞軽減を図るとともに、レンタカーの貸出待ちにかかる時間や、運転のストレスからの開放など、観光満足度を高めることを目的に実施される。



日産は、内閣府沖縄総合事務局、オリックス自動車、プロトソリューションと共に、この実証実験に参加。実証実験では、既存拠点も合わせた8カ所に配置された電気自動車（EV）「日産リーフ」と、「ノート e-POWER」が使用される。



人気記事ランキング

- 1 トヨタ、2019年1/4付役員体制の変更・組織改正・人事異動
- 2 全国ワースト16年連続！？ 豊田県交通事故死者189人
- 3 日産自動車、4/1付・部長級人事異動を発表
- 4 トヨタ人事、2019/10/1付の役員と幹部職の担当変更
- 5 マツダCX-30快調な走り出し、市街地でも扱いやすく



VIDEOS



2019年7月9日
NEDOは、充電なしで走行が可能となる太陽光発電システム搭載自動車の開発に取り組む



2019年6月4日
VWの旗艦EVが50.0kW（68.0馬力）の出力で二ユル平均速度20.6、9.6kmを記録



(6) **トラベル Watch**

Impress Watch INTERNET PC スマホ AV GAME ケータイ クラウド

最新記事 動画 Car トラベル 鉄道旅行 Video こどもIT

号外! Watch 旅の発見 ツルマツ ドライブ

ニュース

オリックス自動車、カーシェアリング・シェアサイクルで沖縄旅行の実証実験

カーシェア料金20%分のポイントが買えるキャンペーンも

編集部：手野佐重 2019年11月29日 15:19

Tweet リスト 8 1 44 44人の賛同

2019年12月1日～2020年2月28日 実施



オリックス自動車は、内閣府沖縄総合事務局、日産、プロトソリューションと合同で、沖縄本島中北部地区の交通結節点やホテルにおいて、高速路線バスと連携したカーシェアリングとシェアサイクルの実証実験「島ぐる」を、2019年12月1日～2020年2月28日の3か月間実施する。

同実証実験では、那覇空港と沖縄本島中北部を結ぶ「沖縄エアポートシャトルバス」などの停留所近郊のホテルや観光地から、オリックス自動車と日産が運営する「カーシェア」を計12台、プロトソリューションが運営する「シェアサイクル」を約100台設置する。目的地周辺までシャトルバスで移動し、その先は必要な分だけ車や自転車借りての観光が可能となる。

間中に、dカーシェア経由で恩納村（おんなそん）内のオリックスカーシェアを使うと、利用料金の20%分のポイントが買えるキャンペーンも実施する。

お、沖縄本島は近年、空港周辺と那覇市内を中心に慢性的な交通渋滞が問題となっているため、目黒用車やレンタカー以外の選択肢によって渋滞を削減するという約がある。

Special Site



クリア天狗利用のマイドワイヤレス充電器を試してみた (上海製屋でGO)



基本料金だけじゃない!! 専用アプリなら1GB/500円と容量増量でもOK!!



最強映画が受けてみた!! ネットつなぎ家庭シアターナビ



パソコンやタブレットなど豊富な中古品情報をもっとお届け!! 中古PC Hotline!



ボディやレンズ、写真撮影デビューや雑誌購入もお届け!!

アクスタランキング

1位	2位	3位	4位
1位	2位	3位	4位

1位: 名画 空想を現実化したアース・ワイルドランドのリアルな美しさを実感しよう

2位: 小説 3D印刷技術の「未来はここへ」

3位: 音楽 CD 最新の音楽制作のテクニックを学ぶ

4位: 書籍 最新の音楽制作のテクニックを学ぶ

5位: 書籍 最新の音楽制作のテクニックを学ぶ

6位: 書籍 最新の音楽制作のテクニックを学ぶ

7位: 書籍 最新の音楽制作のテクニックを学ぶ

8位: 書籍 最新の音楽制作のテクニックを学ぶ

9位: 書籍 最新の音楽制作のテクニックを学ぶ

10位: 書籍 最新の音楽制作のテクニックを学ぶ

[もっと見る](#)

Impress Watchシリーズ 人気記事

1位	2位	3位	4位
1位	2位	3位	4位

1位: Amazonプライムビデオで「Fire HD 10」

2位: 「Red」(第7期) など、12月放送予定

3位: 「Red」(第7期) など、12月放送予定

4位: 「Red」(第7期) など、12月放送予定

5位: 「Red」(第7期) など、12月放送予定

6位: 「Red」(第7期) など、12月放送予定

7位: 「Red」(第7期) など、12月放送予定

8位: 「Red」(第7期) など、12月放送予定

9位: 「Red」(第7期) など、12月放送予定

10位: 「Red」(第7期) など、12月放送予定

[もっと見る](#)

[illegible]

(7) トラベルボイス



トラベルボイス | 観光産業ニュース 読者版 No.1

沖縄本島で車・自転車のシェアリング実証実験、空港シャトルや路線バスの停留所から先の二次交通整備で

2019年12月2日 カテゴリー: ニュース, 旅行・観光関連



内閣府沖縄総合事務局とオリックス自動車、日産自動車、プロトソリューションは、2019年12月1日～2020年2月28日まで、沖縄本島中北部地区で二次交通環境整備の実証実験を行なう。

沖縄本島は国民の自家用車利用率が高く、島内を自由に観光するための交通網は十分ではないため、レンタカーを利用する観光客が多い。しかし、年々、観光客が増加するにつれ、中間部エリアを中心に慢性的な交通渋滞が発生し、問題となっていた。これを踏まえ、実証実験では渋滞の削減を図り、観光客のストレス軽減と満足度向上を目指す。

取組の内容は、沖縄空港と本島中北部間を運行する「沖縄エアポートシャトルバス」や路線バスの停留所付近のホテル・観光地などの交通結末点に、カーシェアとシェアサイクルを用意。カーシェアは、オリックス自動車と日産が計12台、シェアサイクルはプロトソリューションが約100台提供

供する。

【実験概要】

実験期間	2019年12月1日～2020年2月28日（実験後も継続予定）
予約サイト	URL: https://www.okinawapass.com/himagu (最寄り 沖縄)
設置内容	カーシェアリング オリックスカーシェア: 4台 日産: 沖縄かりゆしビーチリゾート・オーシャンズパ 2台 ANA インターコンチネンタル万座ビーチリゾート 2台 NISSAN eシェアモビ: 8台 店舗: 名護市役所 4台、ホテルゆがふいんおきなわ 1台 コンドミニアムホテル 名護リゾート リエッタ中山 1台 本島: ホテルマハイナ ウェルネスリゾートオキナワ 1台 ホテルゆがふいん BISE 1台 シェアサイクル HELLO CYCLING (ハローサイクリング): 約100台 店舗: おきなわの駅、琉球村、ホテルセントレ沖縄 スパリゾート、琉球村ふれあい体験学習センター、那覇村役所、ナビービーチ、ANA インターコンチネンタル万座ビーチリゾート、沖縄かりゆしビーチリゾート・オーシャンズパ 店舗: ホテルゆがふいんおきなわ、ホテルトーマス名護、シャングリラマンション、名護リゾートリエッタ中山、ホテルルートイン名護、オキナワリゾートリゾート&スパ、OKIAWA フルーツランド、名護バイナッパルパーク 店舗: ハナサキマルシェ、南洋博公園、ホテルオリオン モトブ リゾート&スパ、ホテルマハイナウェルネスリゾートオキナワ、ゆがふいん BISE

発表資料より

(8) 航空新聞社

2019/12/05

沖縄で二次交通環境整備の実証実験を公開 - 旅行業界・航空業界専門情報 - 航空新聞社



読む記事 空行刊行物 特別記事 読者版 カレンダー

12月5日 航空新聞

2019.12.05

ウイングトラベル

沖縄で二次交通環境整備の実証実験を公開

ウイングトラベル



沖縄総合事務局、日産など4社連携で実施

内閣府沖縄総合事務局、日産自動車、オリックス自動車、プロトソリューションの4社は12月1日から2020年2月28日にかけて、沖縄本島の中部地区の二次交通環境整備の実証実験「最寄り」を展開する。道路/バスや路線バスの停留所付近にカーシェアやシェアサイクルを用意し、沖縄本島の観光の円滑化や交通渋滞の解消を図る。

沖縄本島は国民の自家用車利用率が高いが、年々増加する観光客のレンタカー利用により中部地区を中心に慢性的な交通渋滞が問題となっているのが実情だった。こうしたことから、二次交通環境とカーシェアやシェアサイクルを組み合わせる新たな取り組みを始めることにした。

www.jwing.net/news/18238



7 実証実験を踏まえた改善策、利用促進策の検討

実証実験期間中のシェアサイクル、カーシェアの利用実績を整理し、今後の改善策、利用促進策を検討する。

7.1 シェアサイクル実績

7.1.1 利用状況

(1) ステーション別の利用実績

シェアサイクルを設置した各サイクルステーションにおける 2019 年 12 月 1 日～2020 年 2 月 19 日の利用実績は下表のとおりである。

延べの利用回数は 669 回、全ステーションの全 97 台の 1 日 1 台あたりの平均利用時間は 13 分であった。

表 ステーション別の利用実績

No	市町村	ステーション名	設置台数	起点利用回数	返却利用回数	起点別自転車 利用時間	1日1台あたり 平均利用時間
1	恩納村	ホテルモントレ沖縄スパ&リゾート	2	17	16	46:56	0:17
2	恩納村	ANA インターコンチネンタル万座ビーチリゾート	6	59	58	164:49	0:20
3	恩納村	おんなの駅 なかゆくい市場	7	20	27	36:23	0:03
4	恩納村	琉球村	3	7	8	18:15	0:04
5	恩納村	ナビービーチ	4	8	8	32:56	0:06
6	恩納村	シェラトン沖縄サンマリナーリゾート	4	2	1	0:40	0:00
7	恩納村	沖縄かりゆしビーチリゾート・オーシャンスパ	3	70	70	214:28	0:53
8	恩納村	恩納村ふれあい体験センター	3	6	5	8:54	0:02
9	恩納村	恩納村役場	5	10	9	11:14	0:01
10	名護市	21世紀の森体育館	3	12	15	7:32	0:01
11	名護市	OKINAWA フルーツらんど	5	18	18	24:27	0:03
12	名護市	オキナワ マリオットリゾート & スパ	5	38	34	107:14	0:16
13	名護市	シャングリラマンション	2	23	26	71:32	0:26
14	名護市	ナゴバイナッブルパーク	3	5	5	8:58	0:02
15	名護市	ホテル 名護リゾートリエッタ中山	5	9	11	17:29	0:02
16	名護市	ホテルトーマス名護	3	1	3	0:36	0:00
17	名護市	ホテルゆがふいんおきなわ	2	36	33	65:07	0:24
18	名護市	ホテルルートイン名護	2	34	34	105:28	0:39
19	名護市	名護市産業支援センター	3	25	26	65:19	0:16
20	名護市	名護市民会館	3	10	10	39:59	0:10
21	名護市	名護市役所	3	18	18	47:42	0:11
22	本部町	ハナサキマルシェ	6	54	54	126:41	0:15
23	本部町	ホテル オリオン モトブリゾート & スパ	6	93	89	209:51	0:26
24	本部町	ホテルマハイナウェルネスリゾートオキナワ	3	67	68	203:08	0:50
25	本部町	ゆがふいんBISE	3	4	5	19:58	0:05
26	本部町	海洋博公園	3	23	21	36:38	0:09
計			97	669	672	1692:14	0:13

※12/1～2/19 までの期間の集計

(2) ステーション別の月別累積利用時間

ステーション別の月別の累積の利用実績を以下に示す。
想定されていたとおり、ホテルでの利用が多くなっている。

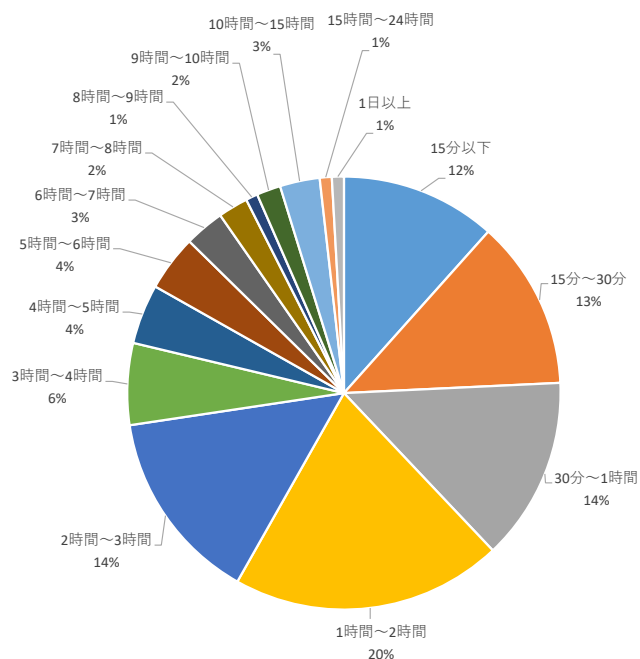
表 ステーション別の月別累積利用時間

No	市町村	ステーション名	設置日\利用時間合計	12月合計	1月合計	2月合計	12/1-2/19合計
				406:16	820:19	483:54	1710:29
1	恩納村	ホテルモントレ沖縄スパ&リゾート	12月28日	4:50	27:47	14:19	46:56
2	恩納村	ANAインターコンチネンタル万座ビーチリゾート	10月29日	68:20	46:06	50:23	164:49
3	恩納村	おんなの駅 なかゆくい市場	10月23日	18:52	12:43	4:48	36:23
4	恩納村	琉球村	11月29日	0:21	17:54	0:00	18:15
5	恩納村	ナビービーチ	11月28日	0:00	0:59	31:57	32:56
6	恩納村	シェラトン沖縄サンマリーナリゾート	2月13日	0:00	0:00	0:40	0:40
7	恩納村	沖縄かりゆしビーチリゾート・オーシャンスパ	11月27日	41:02	160:22	13:04	214:28
8	恩納村	恩納村ふれあい体験センター	11月28日	0:12	8:02	0:40	8:54
9	恩納村	恩納村役場	11月29日	10:59	0:15	0:00	11:14
10	恩納村	琉球村	11月29日	0:21	17:54	0:00	18:15
11	名護市	21世紀の森体育館	12月13日	0:00	0:55	6:37	7:32
12	名護市	OKINAWAフルーツらんど	10月29日	5:36	4:05	14:46	24:27
13	名護市	オキナワ マリオット リゾート & スパ	11月27日	33:41	31:39	41:54	107:14
14	名護市	シャングリラマンション	10月24日	1:33	37:31	32:28	71:32
15	名護市	ナゴバイナッブルパーク	12月12日	0:00	0:00	8:58	8:58
16	名護市	ホテル 名護リゾートリエッタ中山	10月29日	2:21	0:00	15:08	17:29
17	名護市	ホテルトーマス名護	10月24日	0:00	0:36	0:00	0:36
18	名護市	ホテルゆがふいんおきなわ	10月24日	24:27	16:48	23:52	65:07
19	名護市	ホテルルートイン名護	11月29日	13:06	66:55	25:27	105:28
20	名護市	名護市産業支援センター	12月12日	14:18	26:31	24:30	65:19
21	名護市	名護市民会館	12月13日	0:36	11:39	27:44	39:59
22	名護市	名護市役所	12月14日	0:00	46:26	1:16	47:42
23	本部町	ハナサキマルシェ	10月24日	38:33	57:20	30:48	126:41
24	本部町	ホテル オリオン モトブリゾート&スパ	10月23日	52:04	120:17	37:30	209:51
25	本部町	ホテルマハイナウェルネスリゾートオキナワ	10月24日	63:20	72:37	67:11	203:08
26	本部町	ゆがふいんBISE	10月23日	3:59	15:59	0:00	19:58
27	本部町	海洋博公園	10月30日	7:45	18:59	9:54	36:38

※12/1～2/19 までの期間の集計（ステーションごとの設置のタイミングが異なる）

(3) 利用時間割合

シェアサイクルの利用時間は、1 時間～2 時間の割合が 20%と最も多く、次いで 2 時間～3 時間、30 分～1 時間が 14%となっている。3 時間以下の利用割合が全体の 73 を占めており、短時間利用割合が高い傾向が見られる。



※12/1～2/19 までの期間の集計

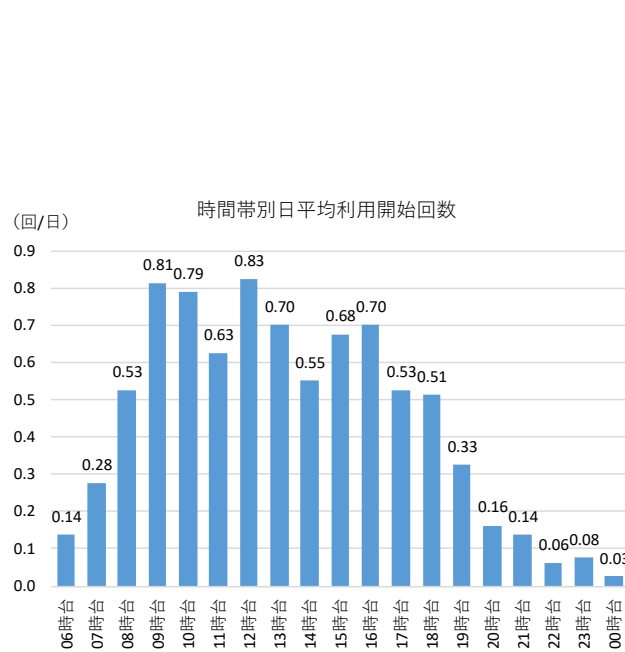
利用時間	回数	割合
15分以下	78	12%
15分～30分	85	13%
30分～1時間	92	14%
1時間～2時間	136	20%
2時間～3時間	97	14%
3時間～4時間	41	6%
4時間～5時間	30	4%
5時間～6時間	28	4%
6時間～7時間	20	3%
7時間～8時間	15	2%
8時間～9時間	6	1%
9時間～10時間	12	2%
10時間～15時間	20	3%
15時間～24時間	6	1%
1日以上	6	1%
合計	672	100%

図 利用時間割合

(4) 時間帯別日平均利用回数

時間帯別の1日当たり利用開始回数は、12時台が最も多く0.83回、次いで9時台が0.81回、10時台が0.79回となっている。

12月～2月における時間帯合計の1日当たり利用回数は、8.44回となっている。



※12/1～2/19までの期間の集計

利用開始時間帯	(回/日)			
	12月	1月	2月	12～2月
06時台	0.13	0.16	0.11	0.14
07時台	0.17	0.26	0.47	0.28
08時台	0.33	0.90	0.21	0.53
09時台	0.33	0.97	1.32	0.81
10時台	0.47	1.13	0.74	0.79
11時台	0.50	0.77	0.58	0.63
12時台	1.00	0.61	0.89	0.83
13時台	0.40	0.71	1.16	0.70
14時台	0.33	0.77	0.53	0.55
15時台	0.63	0.77	0.58	0.68
16時台	0.53	0.71	0.95	0.70
17時台	0.50	0.52	0.58	0.53
18時台	0.50	0.45	0.63	0.51
19時台	0.17	0.48	0.32	0.33
20時台	0.10	0.10	0.37	0.16
21時台	0.10	0.10	0.26	0.14
22時台	0.07	0.00	0.16	0.06
23時台	0.00	0.03	0.26	0.08
00時台	0.00	0.03	0.05	0.03
時間帯合計	6.27	9.48	10.16	8.44

図 時間帯別日平均利用開始回数

(5) ステーション間利用 OD

利用ステーション間の OD 内訳をみると、発着ステーションが同じ OD が多く、同じ市町村内での利用が多い傾向にあり、ホテル滞在者が近隣の周遊に利用していることが伺える。

表 ステーション間利用 OD

(人／回)

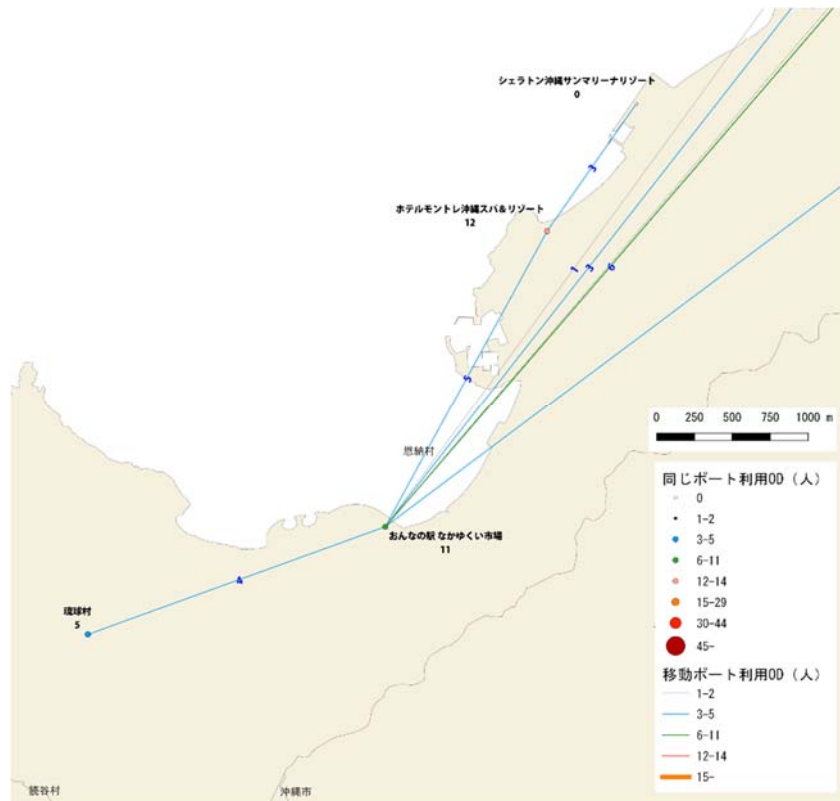
		発\着																										合計	
		恩納村	恩納村	恩納村	恩納村	恩納村	恩納村	恩納村	恩納村	恩納村	名護市	名護市	名護市	名護市	名護市	名護市	名護市	名護市	名護市	名護市	名護市	本部町	本部町	本部町	本部町	本部町			
		1 ホテルモントレ沖繩スバ&リゾート	2 ANAインターコンチネンタル万座ビーチリゾート	3 おんなの駅 なかゆくい市場	4 琉球村	5 ナビービーチ	6 シェラトン沖繩サンマリーナリゾート	7 沖繩かりゆしビーチリゾート・オーシャンスパ	8 恩納村ふれあい体験センター	9 恩納村役場	10 21世紀の森体育館	11 OKINAWAフルーツらんど	12 オキナワ マリオット リゾート & スパ	13 シャングリラマンション	14 ナゴバイナッブルパーク	15 ホテル 名護リゾートリエッタ中山	16 ホテルトーマス名護	17 ホテルゆがふいんおきなわ	18 ホテルルートイン名護	19 名護市産業支援センター	20 名護市民会館	21 名護市役所	22 ハナサキマルシェ	23 ホテル オリオン モトブ リゾート&スパ	24 ホテルマハイナウェルネスリゾートオキナワ	25 ゆがふいんBISE	26 海洋博公園		
恩納村	1 ホテルモントレ沖繩スバ&リゾート	12		4			1																				17		
恩納村	2 ANAインターコンチネンタル万座ビーチリゾート		56	3																							59		
恩納村	3 おんなの駅 なかゆくい市場	1		11	2	3		2																			19		
恩納村	4 琉球村			2	5																						7		
恩納村	5 ナビービーチ			3		5																					8		
恩納村	6 シェラトン沖繩サンマリーナリゾート	2																									2		
恩納村	7 沖繩かりゆしビーチリゾート・オーシャンスパ			1				66		1			1						1								70		
恩納村	8 恩納村ふれあい体験センター			1					5																		6		
恩納村	9 恩納村役場		2	1						7																	10		
名護市	10 21世紀の森体育館										5					4				3							12		
名護市	11 OKINAWAフルーツらんど										3	11									1	1	2				18		
名護市	12 オキナワ マリオット リゾート & スパ						1						32							4							37		
名護市	13 シャングリラマンション													15				7			1						23		
名護市	14 ナゴバイナッブルパーク											2						1		2							5		
名護市	15 ホテル 名護リゾートリエッタ中山									2	1				5							1					9		
名護市	16 ホテルトーマス名護												1														1		
名護市	17 ホテルゆがふいんおきなわ						1						9	1		2	17		2		3						35		
名護市	18 ホテルルートイン名護										1			1					29	1	1	1					34		
名護市	19 名護市産業支援センター									3				1	1			3	12	2	1				1	1	25		
名護市	20 名護市民会館													2	2			2			2	2					10		
名護市	21 名護市役所										2	1						2	1	2	1	9					18		
本部町	22 ハナサキマルシェ											2											42	6	2	2	54		
本部町	23 ホテル オリオン モトブ リゾート&スパ										1									2			1	82	1	6	93		
本部町	24 ホテルマハイナウェルネスリゾートオキナワ																		3					1	56	7	67		
本部町	25 ゆがふいんBISE																									3	1	4	
本部町	26 海洋博公園																							9		8	1	5	23
合計		16	60	29	11	13	7	77	13	17	25	29	45	39	19	26	19	50	51	45	30	39	76	112	92	30	47	666	

※12/1～2/19 までの期間の集計

(6) エリア別利用 OD

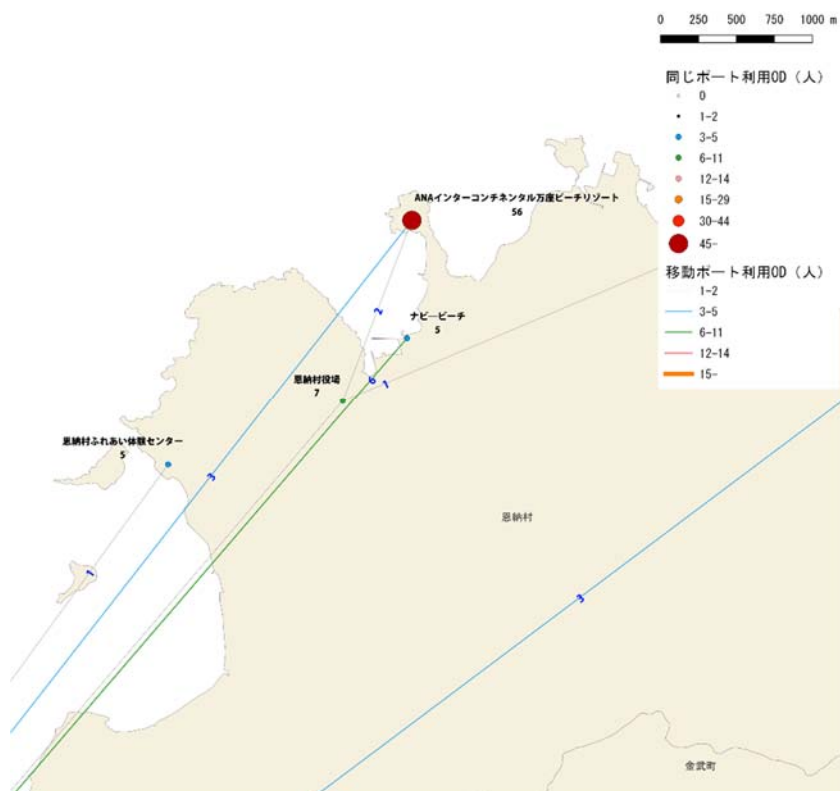
1) 恩納村南部

利用が少ない傾向にある。



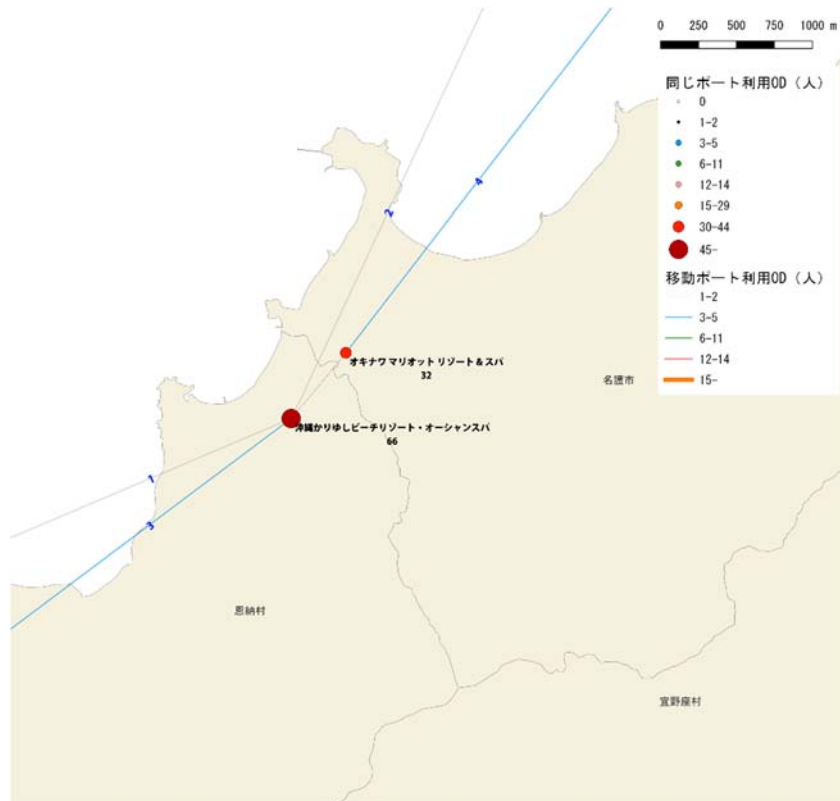
2) 恩納村中部

ANA インターコンチネンタル万座ビーチリゾートを発着とした利用が多い。



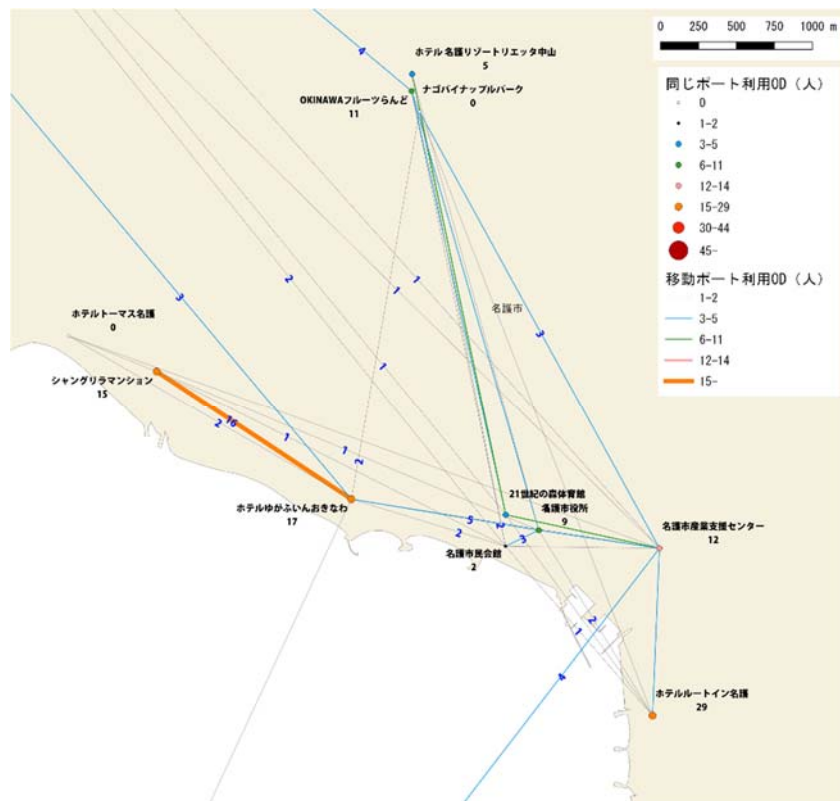
3) 恩納村北部・名護市南部

沖縄かりゆしビーチリゾート・オーシャンスパを発着とした利用が多い。



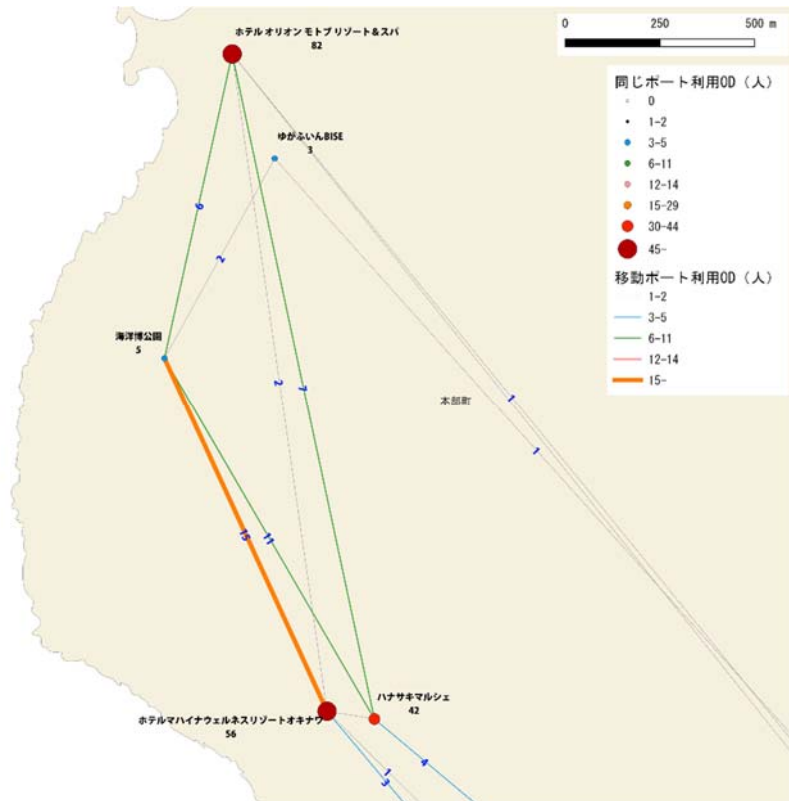
4) 名護市中心部

シャングリラマンションとホテルゆがふいんおきなわ間の利用が多い。



5) 本部町

ホテルオリオンモトブリゾートスパ、ホテルマハイナウェルネスリゾートオキナワを発着とした利用が多く、内訳をみると海洋博公園間の利用が多い。



(7) 利用 OD 別 1 回あたりの平均利用時間

海洋博公園や行政施設間での利用や同一ホテル間の利用において1回あたりの平均利用時間が長い傾向が見られる。

表 利用 OD 別 1 回あたりの平均利用時間

(時間／回)

		発着																										合計	
		恩納村	恩納村	恩納村	恩納村	恩納村	恩納村	恩納村	恩納村	恩納村	名護市	名護市	名護市	名護市	名護市	名護市	名護市	名護市	名護市	名護市	名護市	本部町	本部町	本部町	本部町	本部町			
		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26		
		ホテルモントレ沖縄スバ&リゾート	ANAインターコンチネンタル万座ビーチリゾート	おんなの駅 なかゆくい市場	琉球村	ナビービーチ	シェラトン沖縄サンマリーナリゾート	沖縄かりゆしビーチリゾート・オーシャンスパ	恩納村ふれあい体験センター	恩納村役場	21世紀の森体育館	OKINAWAフルーツらんど	オキナワ マリオット リゾート & スパ	シャングリラマンション	ナゴバイナッブルパーク	ホテル 名護リゾートリエッタ中山	ホテル トーマス名護	ホテルゆがふいんおきなわ	ホテルルートイン名護	名護市産業支援センター	名護市民会館	名護市役所	ハナサキマルシェ	ホテル オリオン モトブ リゾート&スバ	ホテルマハイナウェルネスリゾートオキナワ	ゆがふいんBISE	海洋博公園		
恩納村	1	ホテルモントレ沖縄スバ&リゾート	2.9	3.1																							3.0		
恩納村	2	ANAインターコンチネンタル万座ビーチリゾート		2.9	2.4																						2.6		
恩納村	3	おんなの駅 なかゆくい市場	0.6		1.7	0.2	2.0	3.7																			1.6		
恩納村	4	琉球村			0.2	3.6																					1.9		
恩納村	5	ナビービーチ				3.7	4.4																				4.0		
恩納村	6	シェラトン沖縄サンマリーナリゾート	0.3																								0.3		
恩納村	7	沖縄かりゆしビーチリゾート・オーシャンスパ				1.4		3.2	0.7			0.3						10.4									3.2		
恩納村	8	恩納村ふれあい体験センター				0.7			1.6																		1.2		
恩納村	9	恩納村役場			1.7	6.1				0.2																	2.7		
名護市	10	21世紀の森体育館									1.0					0.6			0.1								0.6		
名護市	11	OKINAWAフルーツらんど									1.0	1.7								0.6	0.7	1.1				1.0			
名護市	12	オキナワ マリオット リゾート & スパ						1.9					2.5						3.6							2.7			
名護市	13	シャングリラマンション												4.4				0.7		0.3						1.8			
名護市	14	ナゴバイナッブルパーク										3.1						1.7	0.5							1.8			
名護市	15	ホテル 名護リゾートリエッタ中山									0.5	1.5				2.9					0.4					1.3			
名護市	16	ホテルトーマス名護												0.6												0.6			
名護市	17	ホテルゆがふいんおきなわ						0.9						0.2	0.4		0.2	2.7		2.5		0.2				1.0			
名護市	18	ホテルルートイン名護									0.3				0.5				3.5	0.2	0.1	2.3				1.2			
名護市	19	名護市産業支援センター									2.9				0.3		0.4		0.2	4.3	0.1	0.1		1.8	2.0	1.3			
名護市	20	名護市民会館												6.5	0.7		4.3			0.5	8.0					4.0			
名護市	21	名護市役所										0.3	0.2				0.1	0.5	0.7	0.2	5.0					1.0			
本部町	22	ハナサキマルシェ										1.2										2.7	1.5	2.6	0.3	1.7			
本部町	23	ホテル オリオン モトブ リゾート&スバ									4.8										4.7	3.3	2.3	0.3	1.2	2.8			
本部町	24	ホテルマハイナウェルネスリゾートオキナワ																4.5					0.2	3.4	0.2	2.0			
本部町	25	ゆがふいんBISE																							6.6	0.2	3.4		
本部町	26	海洋博公園																				0.2		0.8	11.8	3.2	4.0		
合計			1.3	2.3	2.4	1.9	3.2	0.0	2.4	1.6	0.5	1.7	1.6	1.4	1.3	1.9	1.4	0.3	3.5	1.4	1.7	0.9	2.4	1.8	1.3	1.8	6.7	1.0	2.0

7.1.2 利用者アンケート

実証実験期間中にシェアサイクルを利用した方の利用時の実態を把握するため、アンケート配信を行った。

アンケートはハローサイクリングのアプリ利用者にプッシュ通知する形式で配信を行った。

1) アンケート設問

アンケートの設問は以下のとおりである。

- Q1 性別を教えてください
- Q2 年齢を教えてください
- Q3 職業を教えてください
- Q4 HELLO CYCLING を何で知りましたか
- Q5 （県民のみ）HELLO CYCLING を利用されたきっかけを教えてください
- Q6 HELLO CYCLING の主な利用目的を教えてください
- Q7 （県外来訪者のみ）HELLO CYCLING を利用して訪問したところ、訪問箇所数を教えてください
- Q8 （県外来訪者のみ）沖縄県での観光をより充実したものとする為、移動や交通に必要だと思うことをお答え下さい（最大3つまで）
- Q9 自由意見
県民：HELLO CYCLING に対してご意見・ご要望など
県外来訪者：HELLO CYCLING を利用した良かった点・改善点など

2) アンケート構成

アンケートの流れは以下のとおりである。

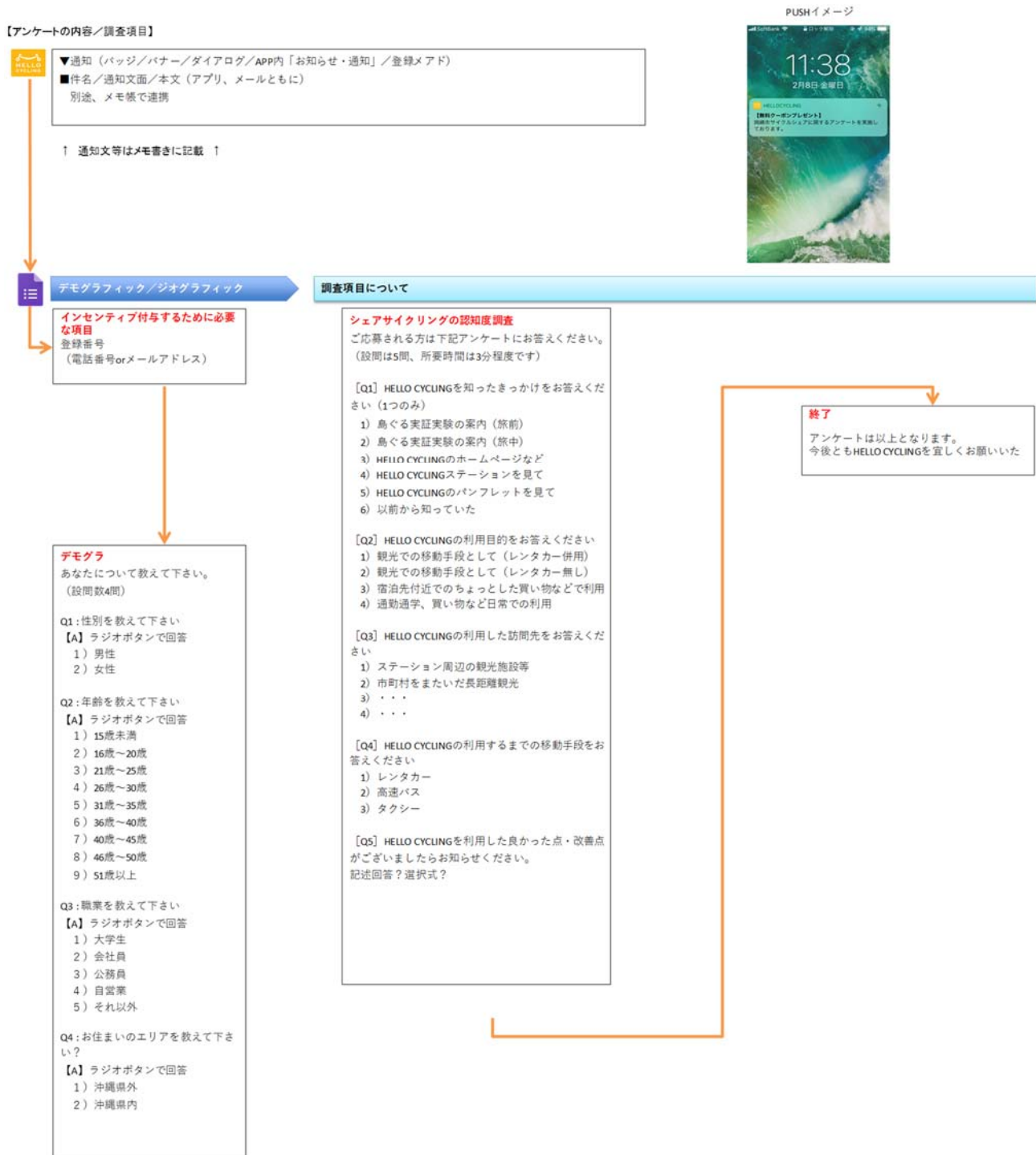


図 アンケートの流れイメージ

3) アンケート結果

アンケートの実施により、7 名からのアンケート回答を得ることができた。各項目の結果は以下の通りである。

Q1 性別

女性が 4 名、男性 3 名という結果であった。

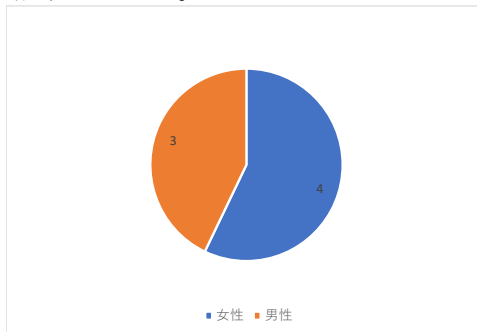


図 回答者の性別

Q2 年齢

30 代が 3 名、40 代が 4 名という結果であった。

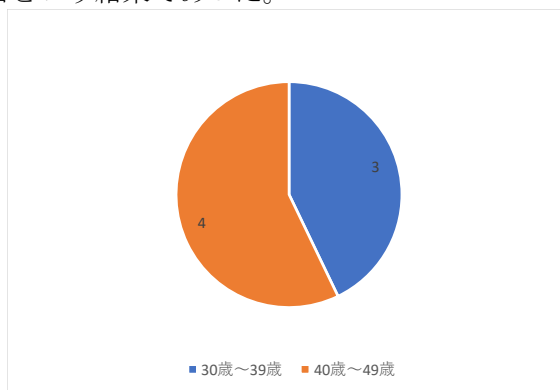


図 回答者の年齢

Q3 職業

会社員 5 名、公務員 1 名、その他 1 名という結果であった。

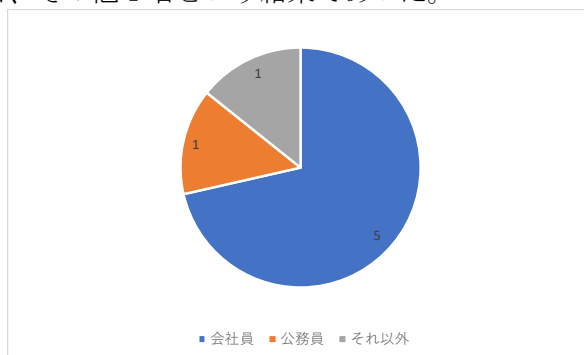


図 回答者の職業

Q4 HELLO CYCLING を知った理由

ステーションを見て利用した方が5名と多い。沖縄県民はステーションを見て利用した方が4名全員、県外来訪者は3名中2名が以前から知っていたと回答している。

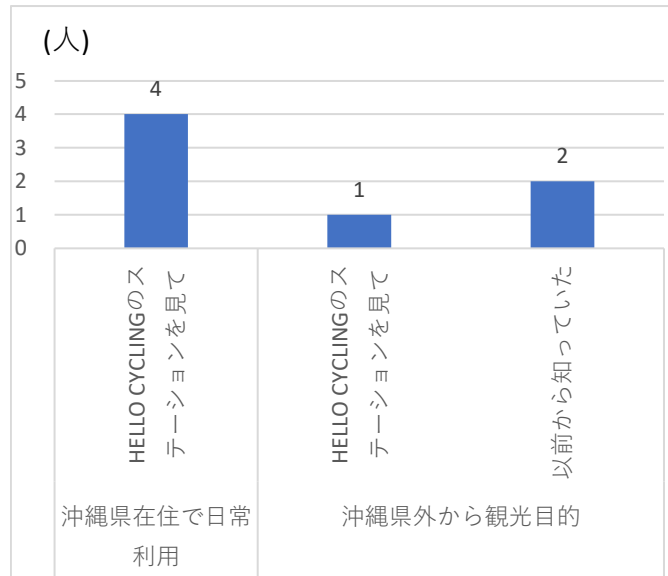


図 HELLO CYCLING を知った理由

Q5 (県民のみ)利用のきっかけ

県民の利用のきっかけは、回答者4名全員が自転車を持っていない状況にある。自宅付近にステーションがあることを理由として3名が回答している。

表 県民の利用のきっかけ

項目	回答数
自転車を持っておらず会社周辺にあるから	1
自転車を持っておらず自宅周辺にあるから	3

Q6 利用目的

利用目的は、県民は買物等での利用と3名が回答している。

県外来訪者は観光での移動手段として2名が回答しており、うち1名はレンタカー利用がない方もいる。

表 利用目的

項目	回答数
沖縄県在住で日常利用	4
仕事での客先訪問での利用	1
買物等での利用	3
沖縄県外から観光目的	3
観光での移動手段として（レンタカー併用）	1
観光での移動手段として（レンタカーなし）	1
宿泊先付近でのちょっとした買い物などで利用	1

Q7（県外来訪者のみ）HELLO CYCLING を利用して訪問したところ、訪問箇所数

県外来訪者の訪問先は、ステーション周辺の近隣の施設を1箇所訪問した方が2名、2箇所訪問した方が1名となっている。

Q8（県外来訪者のみ）沖縄県での観光をより充実したものとする為、移動や交通に必要なと思うこと

県外観光客4名のうち、観光を充実する上で、高速バスの増便などサービス向上が2名、あらゆる交通手段が交通拠点でつながることが2名、シェアサイクル等の充実を2名が回答している。

表 観光において移動や交通に望むこと(複数回答)

項目	回答数
シェアサイクルなど交通渋滞に左右されない移動手段の普及	2
高速バス・観光バスの増便・拡充	2
カーシェアの普及	1
あらゆる移動手段が繋がること（バス停や駅などの施設と自転車やバス等が接続されている）	2

Q9 自由意見

県民に対しては、HELLO CYCLING に対しての意見・要望、県外来訪者には、HELLO CYCLING を利用して良かった点・改善点等を聞いた。

県民の方からは1名に回答をいただいた。ステーションの拡充を要望しつつ、選択肢が増えることに対する効果を感じている。県外来訪者は3名から回答をいただいた。2名は手軽に利用できることに対する効果を感じており、1名はステーションの拡充を希望している。

表 HELLO CYCLING 利用者の自由回答

《県民》	・本部町のビッグやかねひで（スーパー）近くに一つでもステーションがあると助かります。沖縄は天気の移り変わりが激しく、途中で雨など降られたら帰りはバスなど選択肢が増えるからです。いつも愛用しております。ありがとうございます。
《県外来訪者》	・手軽さが良かった ・ステーションの充実をお願いします。 ・車が運転出来なくても手軽に移動できることが良かった

7.2 カーシェア実績

7.2.1 利用実績

12月～2月でオリックスカーシェア（-2/20）は11回、NISSAN e-シェアモビ（-2/21）は28回の利用となっている。

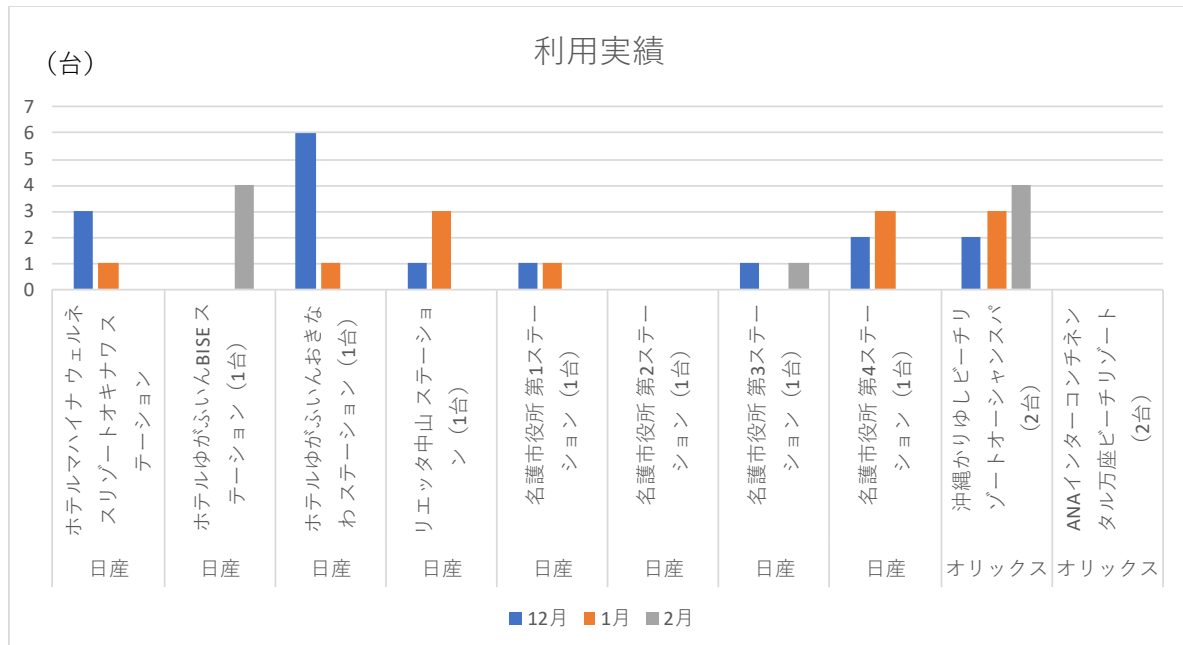


図 ステーション別の利用実績

1) オリックスカーシェア

表 ステーション別の利用実績(オリックスカーシェア)

ステーション	12月	1月	2月	総計
沖縄かりゆしビーチリゾートオーシャンスパ (2台)	2	3	4	11
ANA インターコンチネンタル万座ビーチリゾート (2台)	0	0	0	0
総計	2	3	4	11

※2/20 までの利用実績

2) NISSAN e-シェアモビ

表 ステーション別の利用実績(NISSAN e-シェアモビ)

ステーション	12月	1月	2月	総計
ホテルマハイナ ウェルネスリゾートオキナワ ステーション (1台)	3	1	0	4
ホテルゆがふいんBISE ステーション (1台)	0	0	4	4
ホテルゆがふいんおきなわ ステーション (1台)	6	1	0	7
リエッタ中山 ステーション (1台)	1	3	0	4
名護市役所 第1ステーション (1台)	1	1	0	2
名護市役所 第2ステーション (1台)	0	0	0	0
名護市役所 第3ステーション (1台)	1	0	1	2
名護市役所 第4ステーション (1台)	2	3	0	5
総計	14	9	5	28

※2/21 までの利用実績

7.2.2 利用者アンケートの実施

カーシェア利用者の利用状況を把握するため、アンケート調査を実施した。

オリックスカーシェア利用者を対象に NTT ドコモの d ポイント会員登録情報を用いてアンケート配信・依頼を行った。

1) アンケート設問

アンケートの設問は以下のとおりである。

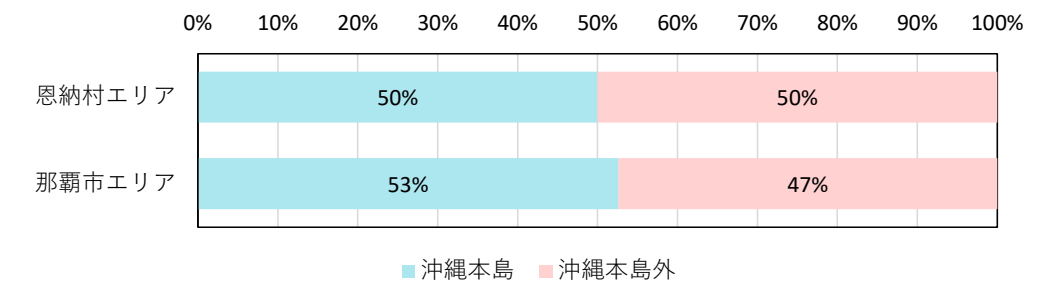
- Q1 あなたのお住まいの地域を教えてください。
- Q2 お住まいの都道府県を教えてください。
- Q3 あなたの年代を教えてください。
- Q4 あなたの性別を教えてください。
- Q5 <利用時期>いつ利用されましたか。
- Q6 <ステーション>どの場所から利用されましたか。
- Q7 <利用時間>どれくらいの時間利用されましたか。
- Q8 利用されたカーシェアステーションにお越しになる際に利用された主な交通手段を教えてください。
- Q9 どのような目的でカーシェアを利用されましたか。
- Q10 カーシェアを活用してどこを訪問されましたか。訪問した先について具体的に教えてください。（例：美ら海水族館、名護市のイオン、沖縄市の客先 など） 具体的な訪問先
- Q11 Q10 での訪問先は、カーシェアが利用できなくても訪問していましたか。
- Q12 今回の移動でカーシェアを利用された理由を教えてください。（いくつでも）
- Q13 （本島以外居住者のみ回答）沖縄本島においてカーシェアが利用できることをいつ知りましたか。また予約はいつしましたか。
- Q14 （本島以外居住者のみ回答）今回の移動での移動人数は何人でしたか。
- Q15 （観光目的の場合のみ回答）今回の旅行どのような方との旅行でしたか。
- Q16 （恩納村エリアと回答した方のみ回答）今回利用されたカーシェアの情報をどのように知りましたか。
- Q17 （恩納村エリアと回答した方のみ回答）カーシェアリング・シェアサイクルで沖縄旅行（島ぐる）の実証実験の情報はどのように知りましたか（いくつでも）
- Q18 （恩納村エリアと回答した方のみ回答）今回の移動の中で中北部エリアに設置されたシェアサイクル（HELLO CYCLING）を合わせて利用されましたか。
- Q19 （恩納村エリアと回答した方のみ回答）今回の恩納村エリアでのカーシェアを利用してよかったことや、改善点があれば教えてください。

(2) 利用者アンケート結果

アンケートの実施により、21 名からのアンケート回答を得ることができた。恩納村エリアで 2 名、那覇市エリアで 19 名、合計 21 名のサンプルが回収となっている。

Q1居住地

沖縄本島、沖縄本島以外の利用者はいずれのエリアも約 5 割ずつを占めている。

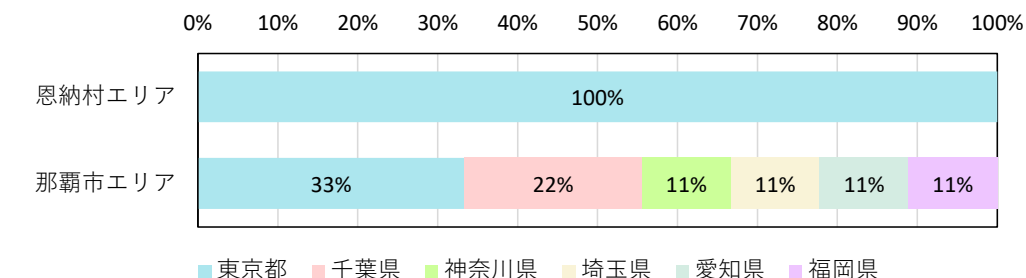


	(回答者数)			(シェア)		
	恩納村エリア	那覇市エリア	合計	恩納村エリア	那覇市エリア	合計
沖縄本島	1	10	11	50%	53%	52%
沖縄本島外	1	9	10	50%	47%	48%
合計	2	19	21	100%	100%	100%

図 居住地(沖縄本島内外)

Q2沖縄本島以外の居住地

沖縄本島以外の居住地は関東ではほぼ 8 割を占めている。

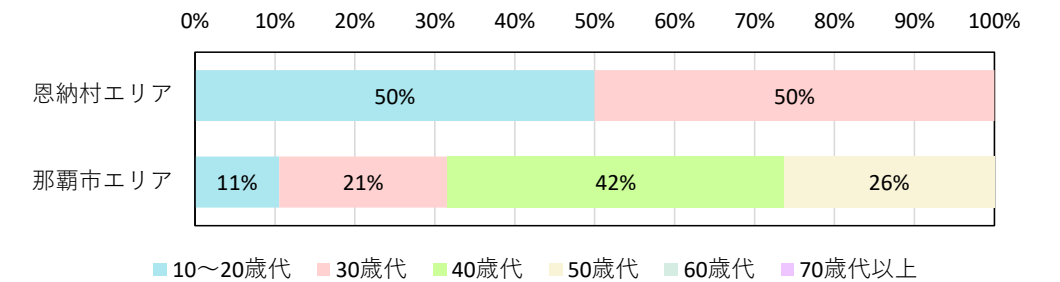


	(回答者数)			(シェア)		
	恩納村エリア	那覇市エリア	合計	恩納村エリア	那覇市エリア	合計
東京都	1	3	4	100%	33%	40%
千葉県	0	2	2	0%	22%	20%
神奈川県	0	1	1	0%	11%	10%
埼玉県	0	1	1	0%	11%	10%
愛知県	0	1	1	0%	11%	10%
福岡県	0	1	1	0%	11%	10%
合計	1	9	10	100%	100%	100%

図 居住地(沖縄本島以外)

Q3年代

恩納村エリアは 10～20 歳代と 30 歳代が半数ずつを占め、那覇市エリアでは 40 歳代が最も多く 4 割を占めている。

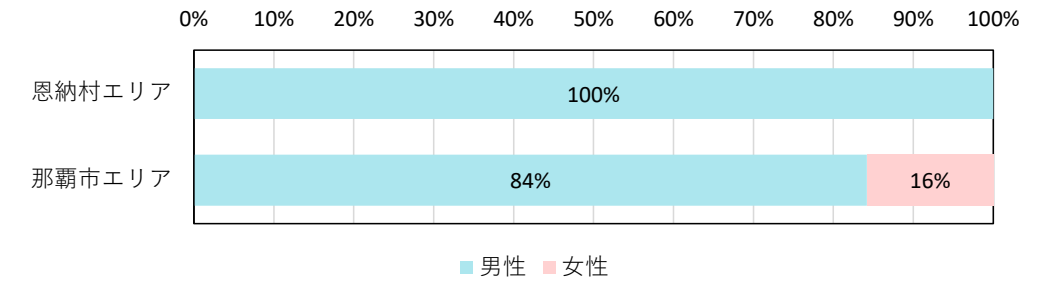


	(回答者数)			(シェア)		
	恩納村エリア	那覇市エリア	合計	恩納村エリア	那覇市エリア	合計
10～20歳代	1	2	3	50%	11%	14%
30歳代	1	4	5	50%	21%	24%
40歳代	0	8	8	0%	42%	38%
50歳代	0	5	5	0%	26%	24%
60歳代	0	0	0	0%	0%	0%
70歳代以上	0	0	0	0%	0%	0%
合計	2	19	21	100%	100%	100%

図 年代

Q4性別

いずれのエリアも男性の割合が多く、8 割以上を占めている。

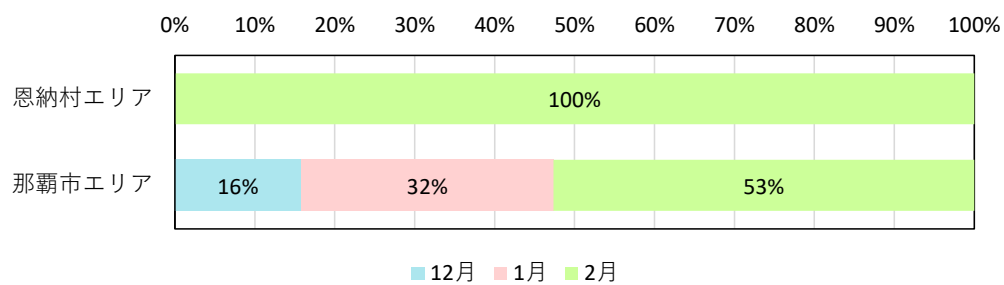


	(回答者数)			(シェア)		
	恩納村エリア	那覇市エリア	合計	恩納村エリア	那覇市エリア	合計
男性	2	16	18	100%	84%	86%
女性	0	3	3	0%	16%	14%
合計	2	19	21	100%	100%	100%

図 性別

Q5カーシェア利用時期

いずれのエリアも2月の割合が最も多く、5割以上を占めている。

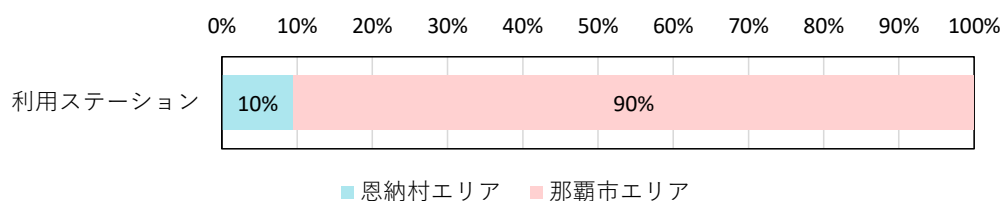


	(回答者数)			(シェア)		
	恩納村エリア	那覇市エリア	合計	恩納村エリア	那覇市エリア	合計
12月	0	3	3	0%	16%	14%
1月	0	6	6	0%	32%	29%
2月	2	10	12	100%	53%	57%
合計	2	19	21	100%	100%	100%

図 カーシェア利用時期

Q6カーシェア利用ステーション

那覇市エリアが9割を占めている。

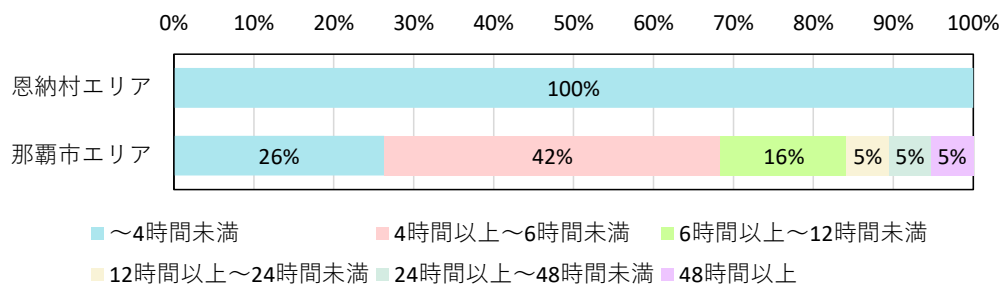


	(回答者数)			(シェア)		
	恩納村エリア	那覇市エリア	合計	恩納村エリア	那覇市エリア	合計
利用ステーション	2	19	21	10%	90%	100%

図 カーシェア利用ステーション

Q7カーシェア利用時間

恩納村エリアはすべて4時間未満であり、那覇市エリアは4～6時間未満が最も多く4割を占めている。

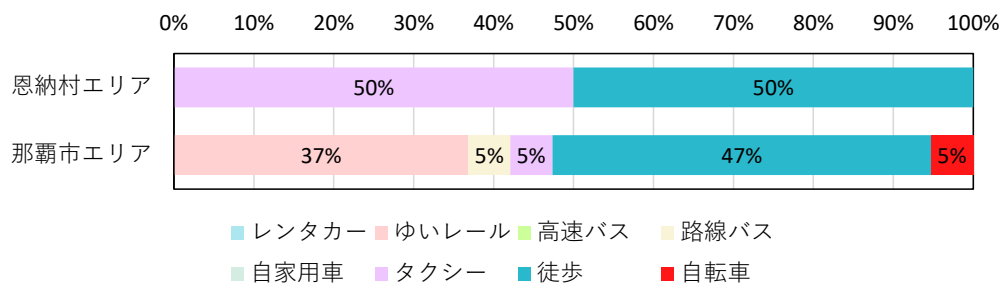


	(回答者数)			(シェア)		
	恩納村エリア	那覇市エリア	合計	恩納村エリア	那覇市エリア	合計
～4時間未満	2	5	7	100%	26%	33%
4時間以上～6時間未満	0	8	8	0%	42%	38%
6時間以上～12時間未満	0	3	3	0%	16%	14%
12時間以上～24時間未満	0	1	1	0%	5%	5%
24時間以上～48時間未満	0	1	1	0%	5%	5%
48時間以上	0	1	1	0%	5%	5%
合計	2	19	21	100%	100%	100%

図 カーシェア利用時間

Q8利用ステーションまでの主な交通手段

恩納村エリアはタクシーと徒歩で5割ずつを占め、那覇市エリアは徒歩が約5割、ゆいレールが約4割占めている。



	(回答者数)			(シェア)		
	恩納村エリア	那覇市エリア	合計	恩納村エリア	那覇市エリア	合計
レンタカー	0	0	0	0%	0%	0%
ゆいレール	0	7	7	0%	37%	33%
高速バス	0	0	0	0%	0%	0%
路線バス	0	1	1	0%	5%	5%
自家用車	0	0	0	0%	0%	0%
タクシー	1	1	2	50%	5%	10%
徒歩	1	9	10	50%	47%	48%
自転車	0	1	1	0%	5%	5%
合計	2	19	21	100%	100%	100%

図 利用ステーションまでの主な交通手段

Q9利用目的

いずれのエリアも観光と私用（買い物など）で5割ずつを占めている。

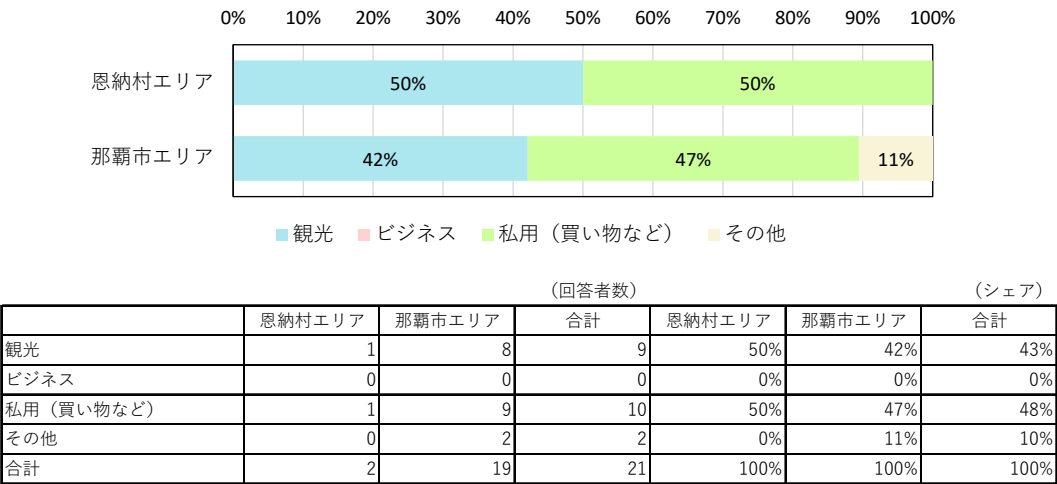


図 カーシェア利用目的

Q10 訪問先

カーシェアを利用した訪問先は観光地や商業施設等が挙がっている。

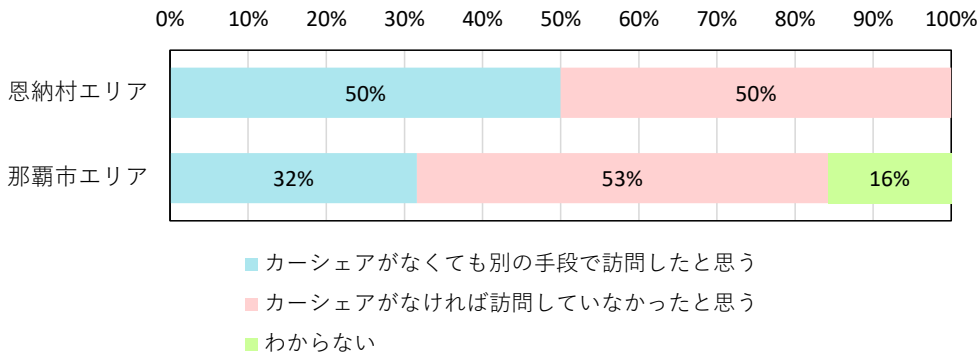
表 訪問先

			(回答者数)			(シェア)		
地域	市町村	訪問先	恩納村エリア	那覇市エリア	合計	恩納村エリア	那覇市エリア	合計
中南部	北谷町	アメリカンビレッジ	0	2	2	0%	11%	11%
中南部	うるま市	具志川ジャスコ	0	1	1	0%	6%	5%
中南部	沖縄市	沖縄市の結婚式場	0	1	1	0%	6%	5%
中南部	那覇市	首里城	0	1	1	0%	6%	5%
中南部	恩納村	恩納村	0	1	1	0%	6%	5%
中南部	嘉手納町	嘉手納漁港	0	1	1	0%	6%	5%
中南部	宜野湾市	那覇市～宜野湾市	0	1	1	0%	6%	5%
中南部	糸満市	ひめゆり資料館	0	1	1	0%	6%	5%
中南部	読谷村	読谷村	0	1	1	0%	6%	5%
中南部	豊見城市	瀬長島	0	1	1	0%	6%	5%
中南部	北中城村	イオンライカム	0	1	1	0%	6%	5%
北部	名護市	名護のホテル	0	1	1	0%	6%	5%
北部	名護市	名護の道の駅	0	1	1	0%	6%	5%
北部	宜野座村	宜野座	0	1	1	0%	6%	5%
北部	宜野座村	美の教会	1	0	1	100%	0%	5%
北部	国頭村	最北端辺戸岬	0	1	1	0%	6%	5%
北部	本部町	美ら水族館	0	1	1	0%	6%	5%
北部	本部町	本部町漁港	0	1	1	0%	6%	5%
合計			1	18	19	100%	100%	100%

※恩納村エリア、那覇市エリア無回答各 1 名

Q11 訪問先へのカーシェアの必要性

那覇市エリアではカーシェアがなければ訪問していなかったと思うが最も多く、約5割を占めている。

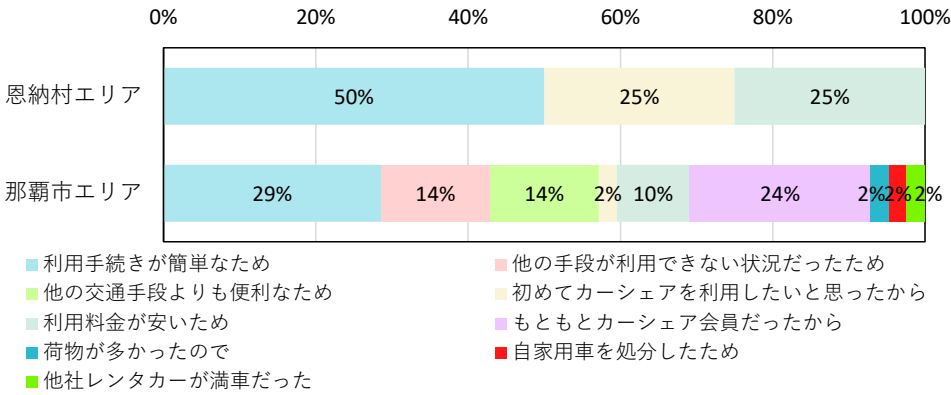


	(回答者数)			(シェア)		
	恩納村エリア	那覇市エリア	合計	恩納村エリア	那覇市エリア	合計
カーシェアがなくても別の手段で訪問したと思う	1	6	7	50%	32%	33%
カーシェアがなければ訪問していなかったと思う	1	10	11	50%	53%	52%
わからない	0	3	3	0%	16%	14%
合計	2	19	21	100%	100%	100%

図 訪問先へのカーシェアの必要性

Q12 カーシェアを利用した理由(複数回答)

いずれのエリアも利用手続きが簡単なためが最も多く、恩納村では5割、那覇市では約3割を占めている。



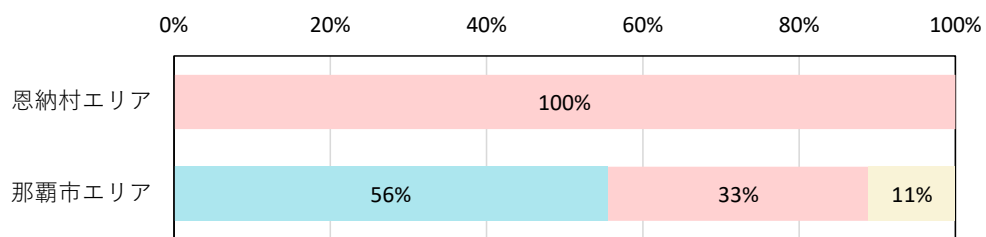
	(回答者数)			(シェア)		
	恩納村エリア	那覇市エリア	合計	恩納村エリア	那覇市エリア	合計
利用手続きが簡単なため	2	12	14	50%	29%	30%
他の手段が利用できない状況だったため	0	6	6	0%	14%	13%
他の交通手段よりも便利のため	0	6	6	0%	14%	13%
初めてカーシェアを利用したかった	1	1	2	25%	2%	4%
利用料金が安い	1	4	5	25%	10%	11%
もともとカーシェア会員だった	0	10	10	0%	24%	22%
荷物が多かった	0	1	1	0%	2%	2%
自家用車を処分したため	0	1	1	0%	2%	2%
他社レンタカーが満車だった	0	1	1	0%	2%	2%
合計	4	42	46	100%	100%	100%

※複数回答

図 カーシェアを利用した理由

Q13 カーシェアの周知と予約時期(本島以外居住者のみ)

いずれのエリアもカーシェアを旅行前に知っていた割合が多く約9割を占める。また那覇市エリアでは旅行前に予約をした割合が約6割を占めている。



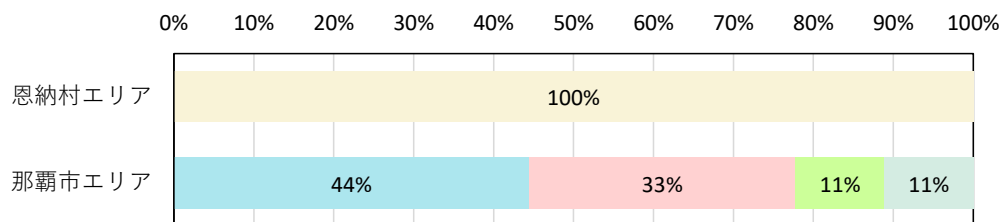
■ 旅行前に知っていて、旅行前に予約をした ■ 旅行前に知っていたが、予約は旅行中にした
■ 旅行中に知り、移動中に予約した ■ 旅行中に知り、現地で予約した

	(回答者数)			(シェア)		
	恩納村エリア	那覇市エリア	合計	恩納村エリア	那覇市エリア	合計
旅行前に知っていて、旅行前に予約をした	0	5	5	0%	56%	50%
旅行前に知っていたが、予約は旅行中にした	1	3	4	100%	33%	40%
旅行中に知り、移動中に予約した	0	0	0	0%	0%	0%
旅行中に知り、現地で予約した	0	1	1	0%	11%	10%
合計	1	9	10	100%	100%	100%

図 カーシェアの周知と予約時期(本島以外居住者のみ)

Q14 移動人数(本島以外居住者のみ)

那覇市エリアでは1人～2人の移動で約8割を占めている。



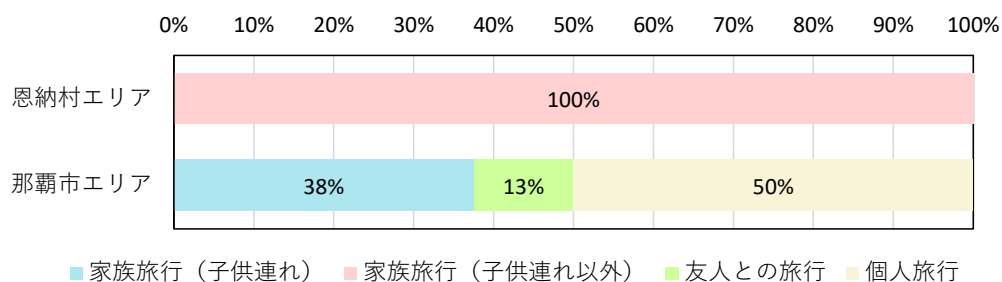
■ 1人 ■ 2人 ■ 3人 ■ 4人 ■ 5人以上

	(回答者数)			(シェア)		
	恩納村エリア	那覇市エリア	合計	恩納村エリア	那覇市エリア	合計
1人	0	4	4	0%	44%	40%
2人	0	3	3	0%	33%	30%
3人	0	1	1	0%	11%	10%
4人	1	0	1	100%	0%	10%
5人以上	0	1	1	0%	11%	10%
合計	1	9	10	100%	100%	100%

図 移動人数(本島以外居住者のみ)

Q15 同行者(観光目的の場合のみ)

那覇市エリアでは個人旅行の割合が最も多く、約5割を占めている。

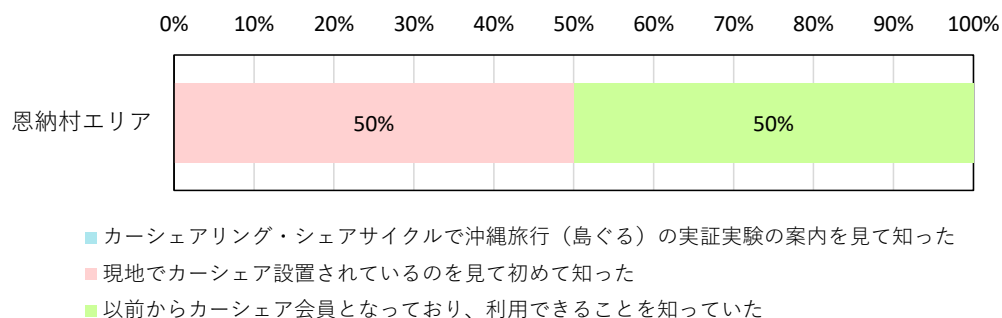


	(回答者数)			(シェア)		
	恩納村エリア	那覇市エリア	合計	恩納村エリア	那覇市エリア	合計
家族旅行（子供連れ）	0	3	3	0%	38%	33%
家族旅行（子供連れ以外）	1	0	1	100%	0%	11%
友人との旅行	0	1	1	0%	13%	11%
個人旅行	0	4	4	0%	50%	44%
合計	1	8	9	100%	100%	100%

図 同行者(観光目的の場合のみ)

Q16 カーシェア情報の入手先(恩納村エリアのみ)

カーシェアを現地の設置で知ったが1名、以前から知っていたが1名となっている（Q13の設問では、恩納村エリア利用者が1名のみの回答）。



	(回答者数)	
	恩納村エリア	シェア
カーシェアリング・シェアサイクルで沖縄旅行（島ぐる）の実証実験の案内を見て知った	0	0%
現地でカーシェア設置されているのを見て初めて知った	1	50%
以前からカーシェア会員となっており、利用できることを知っていた	1	50%
合計	2	100%

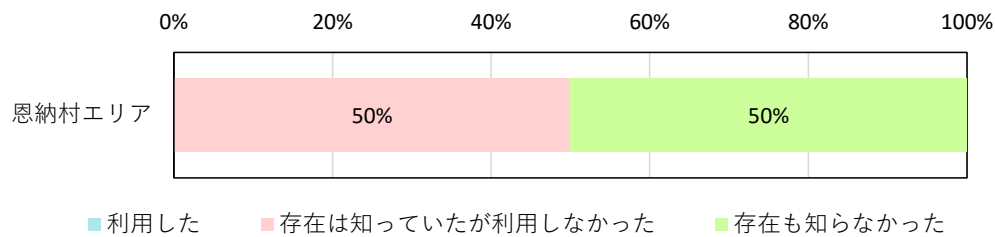
図 カーシェア情報の入手先(恩納村エリアのみ)

Q17 実証実験情報の入手方法(恩納村エリアのみ)

実証実験の情報を知らないなので、すべて無回答となっている。

Q18 中北部エリアに設置されたシェアサイクル(HELLO CYCLING)の利用有無(恩納村エリアのみ)

シェアサイクル (HELLO CYCLING) の周知の有無は半々であるが、いずれも利用はしていない。



(回答者数)

	恩納村エリア	シェア
利用した	0	0%
存在は知っていたが利用しなかった	1	50%
存在も知らなかった	1	50%
合計	2	100%

図 中北部エリアに設置されたシェアサイクル(HELLO CYCLING)の利用有無(恩納村エリアのみ)

7.3 実証実験を踏まえた改善策、利用促進策の検討

今回の実証実験実施により得られた知見と今後の方向性は以下のとおりである。

(1) シェアサイクルとの連携

シェアサイクル事業であるハローサイクリングを運営している㈱プロトソリューションの全面的な協力のもと、北部エリアに25箇所、約100台のシェアサイクル設置を行った。

3ヵ月間で約700回の利用があり、2時間以内の比較的短時間での観光等の周遊での利用が見られた。

アンケートの結果から、宿泊地から近場の周遊などへの交通手段の活用としての利用が確認されたが、ステーションの設置箇所としては十分でなく、周遊を促進するためには拠点となる施設へのさらなるサイクルステーションの設置展開が必要と考えられる。

(2) カーシェアとの連携

オリックスカーシェア（dカーシェア）を運営しているオリックス自動車、eシェアモビを運営している日産自動車の協力を得て、恩納村、名護市、本部町の沖縄本島北部エリアに合計8台のカーシェアを設置（名護市の4台は既存で設置）した。

2019年12月～2020年2月までの3ヵ月間の実証実験期間において北部エリアのカーシェアの利用実績は約40件であった。ステーションによっては利用が見られない箇所もあり、連携方法に課題も見られた。

各ステーションの利用実績をみると、収支が見合う需要には達していないため、さらなる利用促進の取り組みが必要であるが、利用者のアンケートでは今回の実証実験により、カーシェアを利用することで訪問できた（利用しなければ訪問できなかった）という声もあり、二次交通利用の展開の可能性が確認された。

(3) 今後の展開

沖縄本島における公共交通利用促進に向けては、二次交通利用環境の整備が不可欠であることから、今後も引き続き、カーシェア、シェアサイクル等をはじめとした環境整備が求められる。今回実験協力会社は、今回の実験期間中だけでなく、引き続きの設置を前提に協力依頼を行っており、実験後も設置がなされているが、公共交通施設へのシェアサイクルステーションの設置など今回実証実験期間限定のみの設置箇所もあるため、利用者の周知等の面からは継続的な利用環境をつくりだす仕組みが必要である。

観光での二次交通利用促進に向けてはレンタカーからシフトさせる必要があり、今回の事業では、旅行前での実験を周知させるため各種広報を展開したが、明確な効果は確認できておらず、引き続きの検討が必要である。例えば、二次交通環境の整備と合わせ、パッケージ化された旅行商品等の検討などが考えられる。

今回の実証実験ではポータルサイトを作成し、各二次交通モードの紹介を行うのみであったが、今後は予約決済の仕組みを統合化するなどして利用者が複数のモードを利用しやすい環境整備（MaaS環境の整備）を行うことが考えられる。その際は、交通事業者のみの連携ではなく、ホテルや観光施設とのタイアップ等により観光情報、宿泊情報の提供や利用料金の低減（例えば定額制等も考えられる）など、利用者にとって魅力的な仕組みづくりが必要と考えられる。

より魅力的な二次交通を提供していくという観点からは、今後那覇市から北部エリアへの高速船の運航が見込まれていることから、それらとも連携した北部エリアの二次交通環境の提供も考えられる。